

現場説明書（技術的事項）

工事名称 福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事

1 現場の状況

工事場所は、福山市大門町大字日之出丘 3043 番地に位置し、福山市道大門 21 号線に接しています。

工事期間中、2026 年 7 月 18 日（土）から 8 月 24 日（月）は夏休み、2026 年 12 月 24 日（木）から 2027 年 1 月 6 日（水）は冬休みです。なお、土曜日、日曜日、祝日を含めて、児童が登校しない日も校舎、屋内運動場、グラウンド等は使用することがあります。

2 別途工事

LED 照明改修工事

3 留意事項

- (1) 8 月 25 日（火）から 2 学期が開始するため、それまでに昇降所、1 階玄関及び渡り廊下②の改修工事を完了させ、使用可能な状態にしてください。
また、放課後児童クラブの児童利用経路等に支障がないよう、必要な対応をお願いします。
- (2) 夏休み期間中に予定する個人懇談会や登校日等の学校行事では、当日の作業内容について、あらかじめ施設管理者と協議が必要です。
- (3) 校舎等の使用状況により、施工方法及び内容に変更が生じる場合があります。
- (4) 工事着手後、速やかに外壁劣化数量調査を行い、調査報告書を提出のうえ監督員の承諾を得て改修工事に着手してください。
- (5) 工事期間中も学校施設を使用しているため、工事関係者はもとより、職員、児童、第三者への安全確保に必要な対策を講じてください。
- (6) 現場着手日及び工事関係車両の駐車場の計画は、あらかじめ施設管理者と協議のうえ決定してください。また、工事用車両は、通学時間帯を避けて出入りしてください。
- (7) 工事期間中であっても、室内換気や空調設備が使用できるように必要な対策を講じてください。
- (8) 特定建設資材は再資源化に努め、産業廃棄物は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」「資源の有効な利用の促進に関する法律」「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令、建設副産物適正処理推進要綱に従い、適切に処理してください。なお、再資源化を図る資材は、「その他がれき類、廃プラスチック、建設混合廃棄物」です。

4 一般留意事項

- (1) 工事にあたっては、交通渋滞、騒音、粉塵、振動、汚染排水等により、近隣住民に迷惑のかからないよう十分配慮してください。
- (2) 工事車両等の進入・退出・停車等にあたっては十分な注意を払い、通行者等の安全を第一に図ってください。
- (3) 資材の搬出入時にはシート等でカバーするなど、土砂・木片等が飛散しないよう注意するとともに、タイヤ等に付着した土砂によって道路汚損等のないように注意

してください。また、道路等を汚損した場合は、速やかに清掃等の復旧を行い、工事期間中の進入、退出路にかかる維持管理は、受注者で行ってください。

- (4) 工事に係る留意事項は、下請負業者及び資材納入業者等にも指導を徹底してください。
- (5) 工事現場内の資機材の保管等については、受注者において十分な管理を行い、各工種・工程における廃材・ごみ等についても、受注者の責任において遅滞なく処理してください。
- (6) 工事排水についても管理を徹底し、周辺排水路等に土砂等を流した場合は、速やかに清掃を行ってください。
- (7) 工事範囲内において工事用進入路確保のために行う鉄板敷き等の必要な措置は、受注者で行ってください。また、仮囲い等については、設計図書等をもとに確実にを行い、工事途上で屋外工事等のために仮囲い等の移設、一時撤去復旧が必要となった場合は、関連工事と十分な調整を行い、必要に応じて可動フェンス（H=1.8m）等により工事範囲の明示と安全の確保を行ってください。
- (8) 本工事場所の進入口、通路は、施設使用に際し工事期間中も確保する必要があるため、各入口や通路の通行と安全の確保を行ってください。
- (9) 実施工程表は、契約後14日以内に提出し承諾を受けてください。また、施工計画書等についても速やかに提出し、承諾を受けてください。
- (10) 工事により周囲の建物や工作物に汚損等が生じた場合は、監督員及び施設管理者に報告するとともに、受注者の責任で速やかに復旧してください。
- (11) はつり工事等施設使用に影響を及ぼす作業については、十分な騒音・粉塵対策を講じてください。
- (12) 工事施工に必要な官公署への手続きは、受注者の責任において速やかに行ない、手続きを行った場合は、速やかに報告してください。
- (13) 受注者は、地元企業、地場製品の活用に努めてください。
- (14) 受注者は、職種を問わず、積極的に「技能士」適用に努めてください。
- (15) 受注者は、工事实績情報システム（コリンズ）への登録内容をあらかじめ監督員の承諾を受け、次表の期間内に登録申請をしてください。


請負金額	工事受注時	登録内容の変更時	工事完成時
500万以上	契約後10日以内	変更契約後10日以内	工事完成後10日以内

- (16) 本工事は、インターネットを利用して発注者及び受注者の情報を電子的に交換・共有することにより、効率化を図る情報共有システムの対象工事です。本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス提供者との契約は受注者が行い、利用料を支払ってください。運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領（建築工事）及び情報共有システム利用手引（建築工事）」を参照してください。

本工事は、発注者指定型のため、共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいます。受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記載した工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないことができます。

福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事

図 面 目 録	
図面番号	図 面 名 称
1	建築改修工事特記仕様書 No-1
2	建築改修工事特記仕様書 No-2
3	建築改修工事特記仕様書 No-3
4	建築改修工事特記仕様書 No-4
5	建築改修工事特記仕様書 No-5
6	建築改修工事特記仕様書 No-6
7	敷地案内図・配置図・門扉詳細図
8	1階平面図・渡り廊下②詳細図
9	2階平面図・屋外階段詳細図
10	3階平面図・R階平面図・塔屋屋根伏図・3階バルコニー詳細図
11	立面図
12	矩計図・部分詳細図・F工法詳細図

工事名称 福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事		尺 度 S = No scale	
図面名称 表紙・図面目録		縮尺率	図面No
	福山市建設局建築部営繕課	A1=100%	/
		A2= 71%	
		A3= 50%	

福山市建築改修工事特記仕様書

1 工事概要

1. 工事場所	広島県福山市大門町大字日之出丘3043番地
2. 敷地面積	14.868 m ²
3. 工事種目	防水改修、外壁改修、塗装改修、環境配慮改修
(1) 南棟校舎 鉄筋コンクリート造3階建 延べ面積2,085m ²	
(2) 渡り廊下① 鉄筋コンクリート造3階建 延べ面積188m ²	
(3) 渡り廊下② 鉄骨造平屋建 延べ面積52m ²	
(4) 屋外階段 鉄骨造 延べ面積10m ²	
(5) 門扉 鉄骨造	

4. 工事範囲

- ※「3. 工事種目」全てを工事範囲とする。
- ・「3. 工事種目」のうち の全てを工事範囲とする。
- 「3. 工事種目」のうち (1)～(5) の工事範囲は次表のとおりとする。
ただし、その他の工事種目は全て今回工事範囲とする。

工事種目	工事範囲
② 仮設工事	(1), (2), (3), (4), (5)
④ 防水改修工事	(1), (2)
④ 外壁改修工事	(1), (2)
5 建具改修工事	
6 内装改修工事	
⑦ 塗装改修工事	(1), (2), (3), (4), (5)
8 耐震改修工事	
⑨ 環境配慮改修工事	(1), (4)

II 建築改修工事仕様

- 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版」（以下「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版」（以下「標準仕様書」という。）によるほか、下記仕様書のうち、○を付けたものを適用する。
 - 建築工事標準詳細図（令和4年版）（以下「標準詳細図」という。）
 - 建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）
- 電気設備工事及び機械設備工事を本工事を含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事特記仕様書を用いる。なお、電気設備工事の工事特記仕様書は（ / ）図、機械設備工事の工事特記仕様書は（ / ）図による。
- 特記仕様書の適用は次の通り。
 - (1) 項目は、○印の付いたものを適用する。
 - (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
 - 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
 - 印と ※印の付いた場合は、共に適用する。
 - (3) 特記事項に記載の[. . .]内の表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

III 福山市建築改修工事仕様

- 本特記仕様書において、「監督職員」と記載があるものは「監督員」と読み替えるものとする。
本工事の工期は、設備工事の工期及び工事検査期間として14日を含んでいる。
本工事は、法定外の労災保険を含んでいる。
- 官公署の手続き
受注者は、発注者が行うとされている関係官公署への必要な手続きを代行する。(官公署手続きは監督職員の承諾とする。)
 - 施工中の安全確保
本工事は、交通誘導員として 人を見込んでいる。
交通誘導員の配置については、実施伝票（原本）及び配置状況の分かる立会写真の撮影を行い監督職員に提出する。
 - 監理（主任）技術者
現場代理人及び監理（主任）技術者は、工事現場内において工事名、工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用する。
 - 別契約の関連工事との調整等
 - ・ 施工範囲は「工事区分表」による。
 - ・ 別契約の関連工事受注者が足場などを使用する場合は無償とする。
 - ・ 別契約の関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行う。
 - 施工管理
 - ※ 施工体制台帳の写しを提出する。
 - 施工図及び施工計画書
提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
 - 保証書
次の工事について保証書を提出する。

工事区分	材料名	保証年限	備考
○ 防水工事	○ 塗膜防水	10年	
	-	年	
	-	年	
	-	年	
	-	年	
	-	年	
	-	年	
	-	年	
	-	年	
	-	年	
	-	年	
 - 引渡し後点検
引渡し後、次の点検を行う。（○印の付いたものを適用する。）
 - ・ 引渡し後点検（第1次点検） 引渡し後の概ね1年後
 - ・ 引渡し後点検（第2次点検） 引渡し後の概ね2年後

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項		
各業共通事項	① 一般事項	適用基準 図面、本特記仕様書、標準仕様書に記載のない事項は次による。 ○ 建築物解体工事共通仕様書（令和4年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部 ○ 當繕工事写真撮影要領（令和5年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部 ○ 建築工事標準詳細図（令和4年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課	① 技能士	適用 適用する技能検定の職種及び作業の種別は次表による。 [1.7.2]	適用 適用する技能検定の作業の種別 [1.7.2]		
	① 工事実績情報システム（コリンズ）への登録	登録 ○ する		仮設工事 鉄筋工事 コンクリート工事 鉄骨工事 コンクリートブロック・ALCパネル及び押出成形セメント板工事		仮設工事 鉄筋工事 コンクリート圧送工事 型枠工事 鉄工 ブロック建築 イーエルシーパネル施工	
	① 書面の書式及び取扱い	情報共有システムの適用及び機能要件 ○ 適用する 機能要件（ ○ 現場説明書による ）		防水工事		防水施工 ○ アスファルト防水工事作業 ○ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴム系シート防水工事作業 ・ 塩化ビニル系シート防水工事作業 ・ セメント系防水工事作業 ○ シーリング防水工事作業 ・ 改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 ・ 改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業 ・ FRP防水工事作業	
	① 遠隔隣場の実施	遠隔隣場の適用及び実施内容 ・ 適用する 実施内容（ ・ 現場説明書による ）		石工事 タイル工事 木工事 屋根及びびとい工事 金属工事 左官工事 サッシ施工 自動ドア施工		石材施工 石材張り作業 ・ 石張り作業 ・ タイル張り作業 ・ 大工工事作業 ・ 内外装板金作業 ・ 鋼製下地工事作業 ・ 内外装板金作業 ・ 左官作業 ・ ビル用サッシ施工作業 ・ ガラス工事作業 ・ 自動ドア施工作業	
	① 実施工程表	概成工期 ・ 有り（ ・ 現場説明書による ） ○ 無し		カーテンウォール工事		カーテンウォール施工 サッシ施工 ガラス施工	金属製カーテンウォール工事作業 ・ ビル用サッシ施工作業 ・ ガラス工事作業
	① 工事の記録等	報告に用いる書式等 ・ 現場説明書による ○ 改修標準仕様書1.2.4(4)により整備する工事写真については次による 「當繕工事写真撮影要領による工事写真撮影ガイドブック建築工事編及び解体工事編 令和5年版」 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課 ○ 着手前・工事中写真 撮影仕様（ ※ L判程度（カラー） ） 提出仕様（ ※ A4判印刷、若しくはA4判写真帳 ） 提出部数（ ※ 1部 ）		塗装工事 内装工事 表装		塗装 ○ 建築塗装作業 ・ プラスチック系床仕上げ工事作業 ・ カーペット系床仕上げ工事作業 ・ 木質系床仕上げ工事作業 ・ ボード仕上げ工事作業 ・ 壁装作業 ・ 建築配管作業 ・ 溶解ペイントハンドマーカー工事作業 ・ 加熱ペイントマシナーカー工事作業 ・ 造園工事作業	
	① 電気保安技術者	配置 ・ する		濃度測定の実施 ・ 適用する 測定時期 測定対象化学物質 ・ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン 測定方法 ・ パッシュ型採取機器による 測定対象室及び測定箇所 ・ 現場説明書による		化学物質の濃度測定 [1.7.10]	
	① 施工条件	・ 施工順序 () ・ 工所用車両の駐車場及び資機材の置き場所 () ○ 改修標準仕様書1.3.5(1)から(3)まで以外の施工条件 ○ 現場説明書による ○ 作業時間は、原則午前8時から午後5時までとし、通学時間帯を考慮する。 ○ 日曜日及び祝日に作業を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 ・ 週休二日適用工事（ ・ 現場説明書による ）		中間技術検査 [1.8.2]			
	① 発生材の処理等	処理等 ・ 発注者に引渡しを要するもの ・ 現場説明書による ・ 特別管理型産業廃棄物の種類及び処理方法 ・ 現場説明書による ○ 工事現場において再利用及び再資源化を図るもの ○ 現場説明書による ・ ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理 (・ 製造業者へ処分委託 ・ 管理型最終処分場処理) ・ 石綿含有せっこうボード、ひ素・カドミウム含有せっこうボード以外のせっこうボードの処理 (・ 管理型最終処分場処理 ・ 再資源化) ・ POB含有シーリング材の分析調査（ ・ 行う ・ ） ・ POB含有シーリング材の撤去（ ・ 行う ・ ） ・ 特別管理型産業廃棄物の分析調査（ ・ 行う ・ ） ※ 建設副産物情報交換システム（COBRIS）（財）日本建設情報総合センター 本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は、速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。 また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入（搬出）する場合は、次表により計画書（実施書）を提出する。なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議する。		○ 技術検査 [1.8.2]			
	① 石綿含有建材の調査	調査 ※ 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 調査範囲 ・ 図示による 貸与資料 ・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トリモライト 資料採取箇所 ・ 「石綿則に基づく事前調査のアセス分析マニュアル【第2版】」の1.7.11による ・ 図示による		○ 完成時の提出図書 [1.9.2][表1.9.1]			
① 施工数量調査	各章の特記による。 [1.6.2][1.6.3]	○ 完成図 [1.9.2][表1.9.1]					
		作成等 [1.9.3]					
		○ 完成写真 [1.9.3]					

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項
仮設工事	② 騒音・粉じん等の対策	・ 防音パネル ・ 防音シート 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・ 図示による	仮設工事	② 足場等	外部足場 ○ 設置する（設置範囲 ○ 工事に必要な範囲 ・ ） [2.2.1][表2.2.1] ・ 設置しない 防護シート ○ 設置する（設置範囲 ○工事に必要な範囲 ・ ） ・ 設置しない 内部足場 ○ 設置する（※ 脚立、足場板等 ・ ） ・ 設置しない ○ 材料、敷去材等の選搬方法 種別（ ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ○ E種 ） C種：利用可能なエレベーター（ ） D種：利用可能な階段（ ）
	② 既存部分の養生	養生方法等 [2.3.1] ○ 既存部分 養生方法（ ※ ビニルシート、合板 ・ ） ○ 既存家具、既存設備等 養生方法（ ※ ビニルシート等 ・ ） ・ 既存ブラインド、カーテン等 養生方法（ ・ ビニルシート等 ・ ） ・ 保管場所（ ・ 図示による ） ・ 固定された備品、机、ロッカー等の移動 ・ 図示による		既存部分の養生 [2.3.1]	
	② 仮設間仕切り	既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。 仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ○ 図示による 仮設間仕切りの種別と材質等 [2.3.2][表2.3.1]		仮設間仕切り [2.3.2][表2.3.1]	
	② 監督職員事務所等	監督職員事務所等 [2.4.1] 建物 ・ 設置する ○ 設置しない 規模、仕上げの程度 ・ 現場説明書による 設備 ※ 監督職員との協議による ・ 現場説明書による 備品等の種類及び数量 ・ 現場説明書による		監督職員事務所等 [2.4.1]	
	② 工用水	構内既存の施設 ・ 利用できない ○ 利用できる（ ○ 有償 ・ 無償 ）		工用水	
	② 工用電力	構内既存の施設 ○ 利用できない ・ 利用できる（ ・ 有償 ・ 無償 ）		工用電力	
				種類、記入内容等 [1.9.2][表1.9.1]	
				※ 改修標準仕様書 表1.9.1による 提出部数（ 1 ）部 提出仕様（ ・ 紙ベース ○ 電子データ ・ ） ※ 竣工図 速やかに次の図書を提出する (※ 完成図 ・ 施工図) ○ A3判を2つ折りにして製本 1部 ・ 部 ※電子データ提出 一式（福山市竣工図電子データ作成要領による。） ○ CADデータ（媒体（CD-R等）、データ形式等は監督職員の指示による。)	
				作成等 [1.9.3]	
				○ 完成写真 [1.9.3]	
		工事完成時に次の完成写真を撮影し、監督職員に提出する。 撮影箇所（ 外景4面 ・ 各室4面 ） 撮影仕様（ 形式： ※ 電子データ JPEG フルカラー ・ ） 画質等： ○ 外景 4500×3000ピクセル以上で画像補正を行ったもの ○ 各室 1280×960ピクセル以上かつデジタルカメラの設定のうち最高の画質 ・ ） 提出仕様（ ○ 電子データ ・ アルバム（A4判程度）1部 ○ 写真帳 1部 ） 検査後14日以内に提出する。 電子データ形式等は、監督職員の指示による。			

工事名称 福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事			
図面名称 建築改修工事特記仕様書 No-1		尺度 S = No scale	
福山市建設局建築部営繕課		縮尺率	図面No
		A1=100%	1
		A2= 71%	12
A3= 50%			

4-① 外壁改修工事 コンクリート打放し仕上げ外壁改修	○ 施工数量調査	調査範囲 ○ 外壁改修範囲 ○ 図示による 調査内容 ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び 錆汁の流出の有無を調査する。 モルタル塗仕上げ及びタイル張り仕上げについては浮き部分を表面に表示し、また欠損部の 形状寸法等を調査する。 コンクリート表面のはがれ及びひびはく部を壁面に表示する。 塗り仕上げについては、コンクリートまたはモルタル表面のはがれ及びひびはく部を壁面に 表示する。また、既存塗膜と新規塗材との適合性を確認する。 既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ○ 図示による 調査報告書の部数 (○ 1部)
	○ ひび割れ部改修 工法	・ 樹脂注入工法 [4.1.4][4.2.5~7] 工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入力(mL/m) ※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上~1.0未満 ※ 200~300 130 ・ 手動式エポキシ樹脂 0.2以上~0.3未満 50~100 40 ・ 注入工法 0.3以上~0.5未満 100~200 70 ・ 機械式エポキシ樹脂 0.5以上~1.0未満 150~250 130 注入状況の確認方法 ※ コアの採取を行う 採取部数 ※ 長さ500mmごと及びその端数につき1個 採取部の補修方法 ※ 図示による ○ 1カットシール材充填工法 ○ シーリング材 充填材の種類 ※ 1成分形又は2成分形ポリウレタン系 ・ シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填 ○ 行う ・ 行わない シーリング材の試験は改修標準仕様書3章 防水改修工事による。 ○ 可とう性エポキシ樹脂 ・ シール工法 ・ パテ状エポキシ樹脂 ・ 可とう性エポキシ樹脂
	・ 欠損部改修工法	・ 充填工法 [4.1.4][4.1.4、7] ・ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル

○ 浮き部改修工法	[4.1.4][4.3.5][4.3.11、16]			
	工法の種類	7"φ"の本数 (本/m)	注入口の箇所数 (箇所/m)	注入力 (mL/箇所)
	○ アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※ 16 ※ 25	— —	※ 25
○ 外壁複合改修工法	[4.1.4][4.4.5、6]			
	工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入力(mL/m)
	※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※ 200~300	130
○ 欠損部改修工法	[4.4.5][4.4.8]			
	工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入力(mL/m)
	※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※ 200~300	130

○ 浮き部改修工法	[4.1.4][4.4.5、9~15]			
	工法の種類	7"φ"の本数 (本/m)	注入口の箇所数 (箇所/m)	注入力 (mL/箇所)
	・ アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※ 16 ※ 25	— —	※ 25
○ 目地改修工法	[4.1.4][4.4.16]			
	工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入力(mL/m)
	・ 目地ひび割れ部改修工法	0.2以上~1.0未満	※ 200~300	130
○ 外壁複合改修工法	[4.1.4][4.4.16]			
	工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入力(mL/m)
	・ 目地ひび割れ部改修工法	0.2以上~1.0未満	※ 200~300	130
○ 既存塗膜等の除去 下地処理及び 下地調整	[4.5.4]			
	工法	処理範囲	下地面の補修	
	・ サンダー工法	※ 既存仕上げ面全体 ・ 図示による	○ ひび割れ改修工法 ○ 浮き部改修工法 ○ 欠損部改修工法	
○ 下地調整塗材	[4.5.2]			
	工法	処理範囲	下地面の補修	
	○ 水洗い工法	※ サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離剤 工法の処理範囲以外の既存仕上げ面全面 ・ 図示による	○ ひび割れ改修工法 ○ 浮き部改修工法 ○ 欠損部改修工法	
○ 仕上塗材仕上げ	[4.1.5][4.5.2]			
	種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	防火材料
	○ 外装薄塗材E	砂壁状	吹付	・

○ 復層仕上塗材	特記事項				
	種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	上塗材の種類	耐火性 防火材料
	○ 復層塗材E	ゆず肌	ローラー	樹脂 ※ アクリル系 ・ 外観 ※ つやあり ・ メタリック ・ 溶媒 ※ 水系	・ ※ 耐候形 3種
○ 可とう形改修用仕上塗材	特記事項				
	種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	上塗材の種類	耐火性 防火材料
	○ 可とう形改修用仕上塗材			樹脂 ・ ・ 外観 ・ 溶媒 ・	・ ・ 耐候形 1種 ・ 耐候形 2種 ・ 耐候形 3種
5 員外改修工事	該当工事無しのため記載を省略				
	仕上げの形状 [4.1.5][4.7.2、3]				
	工法				
6 内装改修工事	該当工事無しのため記載を省略				
	仕上げの形状				
	工法				

工事名称
福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事

図面名称
建築改修工事特記仕様書 No-3


縮尺率 図面No
A1=100%
A2= 71%
A3= 50%

3 / 12

項目	特記事項																																																																																																																																																																																																												
⑦ 材料	<p>屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 [7.1.3]</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ F☆☆☆☆ 防火材料 ※ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:) 																																																																																																																																																																																																												
⑧ 下地調整	<p>塗替えR種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1]</p> <p>○ 図示による</p> <p>[7.2.3~7.2.7]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>下地面の種類</th> <th>下地調整の種類</th> <th>塗替え</th> <th>ひび割れ部の補修</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本部</td> <td>※ R種</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※ R種</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めっき鋼面</td> <td>※ R種</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)</td> <td>※ R種</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル、プaster面</td> <td>※ R種</td> <td>・</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面</td> <td>※ R種</td> <td>・</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面、コンクリート面 (DP)</td> <td>・ RA種 ・ RB種</td> <td>・</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面及びその他ボード面</td> <td>※ R種</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>素地ごしらえ [7.3.2~7.3.7]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>下地面等</th> <th>種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本部</td> <td>不透明塗料塗りの場合 ※ A種 ・ B種 透明塗料塗りの場合 ※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面 (DP以外)</td> <td>※ C種 ・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面 (DP)</td> <td>※ B種 ・ A種 ・ C種</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めっき鋼面</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及びプaster面</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面及びコンクリート面 (DP)</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面及びその他ボード面</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 錆止め塗料塗り [7.4.2~7.4.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>素地面</th> <th>塗装の種類</th> <th>塗料の種類</th> <th>工程の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">鉄鋼面</td> <td>SOP</td> <td>塗替え</td> <td>As種 ※ C種</td> </tr> <tr> <td>錆止め塗装のまま (工程の種類は表7.4.3)</td> <td>新規見え掛り</td> <td>As種 ※ A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>新規見え隠れ</td> <td>As種 ※ B種</td> </tr> <tr> <td>EP-G</td> <td>塗替え</td> <td>※ Bs種 ・ As種 ※ C種</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">垂鉛めっき鋼面</td> <td>SOP</td> <td>塗替え</td> <td>※ Bs種 ・ As種 ※ A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え掛り</td> <td>※ Bs種 ・ As種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>※ Bs種 ・ As種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>DP (工程の種類は表7.4.4)</td> <td>塗替え</td> <td>7.4.2(1)(イ) ・ B種(下地調整R種) (b)による。 ・ C種(下地調整R種)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">鋼製建具等</td> <td>SOP</td> <td>塗替え</td> <td>7.4.2(1)(イ) ・ A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え掛り</td> <td>※ A2種 ・ B2種 ※ C種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>※ B2種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>規 其他</td> <td>※ B2種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">垂鉛めっき鋼面</td> <td>SOP</td> <td>塗替え</td> <td>※ A2種 ・ B2種 ※ A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え掛り</td> <td>※ A2種 ・ B2種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>※ A2種 ・ B2種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>規 其他</td> <td>※ A2種 ・ B2種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">DP</td> <td>塗替え</td> <td>C種</td> <td>※ A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え掛り</td> <td>C種</td> <td>※ A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>C種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>規 其他</td> <td>C種</td> <td>※ B種</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 塗装 [7.5.2~7.13.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>塗装の種類</th> <th>塗装面</th> <th>塗料の種類</th> <th>工程の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">合成樹脂塗料 (SOP)</td> <td>木部屋外</td> <td>※ B種</td> <td>※ A種</td> </tr> <tr> <td>木部屋内</td> <td>※ B種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">塗料の種類 ※ 1種</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)</td> <td>※ B種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">塗料の種類 ※ 2種</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)</td> <td>※ B種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クリヤラッカー塗り (CL)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>※ B種</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めっき鋼面</td> <td>※ A種</td> <td>※ A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めっき鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">耐候性塗料塗り (DP)</td> <td>上塗り等級 (3) 級</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>上塗り等級 () 級</td> <td>・</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)</td> <td>コンクリート面等</td> <td>・ B種 ・ C種</td> <td>※ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>屋内の木部</td> <td>※ B種</td> <td>※ A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)</td> <td>屋内の鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>屋内の垂鉛めっき鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>※ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウレタン樹脂ニス塗り (UC)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めっき鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>※ B種 ・ A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ビグメントステイン塗り</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めっき鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">木材保護塗料塗り (WP)</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種</td> </tr> <tr> <td>垂鉛めっき鋼面</td> <td>※ B種</td> <td>・ A種</td> </tr> </tbody> </table> <p>つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (コンクリート面、モルタル面、プaster面、せっこうボード面、その他ボード面) の塗替えのしめ止め</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 改修標準仕様書表 7.9.1 の工程 1 の下塗りをしめ止めシーラーとする <p>合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えのしめ止め</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 改修標準仕様書表 7.10.1 の工程 1 の下塗りをしめ止めシーラーとする <p>クリヤラッカー塗り A種の工程 2 の適用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用しない ・ 適用する (着色剤: ・ 溶剤系着色剤 ・ 油性染料着色剤) <p>ウレタン樹脂ニス塗りの工程 1 の適用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用する ・ 適用しない 	下地面の種類	下地調整の種類	塗替え	ひび割れ部の補修	本部	※ R種	・	—	鉄鋼面	※ R種	・	—	垂鉛めっき鋼面	※ R種	・	—	垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※ R種	・	—	モルタル、プaster面	※ R種	・	・ 行う ・ 行わない	コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※ R種	・	・ 行う ・ 行わない	押出成形セメント板面、コンクリート面 (DP)	・ RA種 ・ RB種	・	・ 行う ・ 行わない	せっこうボード面及びその他ボード面	※ R種	・	—	下地面等	種類	本部	不透明塗料塗りの場合 ※ A種 ・ B種 透明塗料塗りの場合 ※ B種 ・ A種	鉄鋼面 (DP以外)	※ C種 ・ A種 ・ B種	鉄鋼面 (DP)	※ B種 ・ A種 ・ C種	垂鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種	モルタル面及びプaster面	※ B種 ・ A種	コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面	※ B種 ・ A種	押出成形セメント板面及びコンクリート面 (DP)	※ B種 ・ A種	せっこうボード面及びその他ボード面	※ B種 ・ A種	素地面	塗装の種類	塗料の種類	工程の種類	鉄鋼面	SOP	塗替え	As種 ※ C種	錆止め塗装のまま (工程の種類は表7.4.3)	新規見え掛り	As種 ※ A種		新規見え隠れ	As種 ※ B種	EP-G	塗替え	※ Bs種 ・ As種 ※ C種	垂鉛めっき鋼面	SOP	塗替え	※ Bs種 ・ As種 ※ A種	新規見え掛り	※ Bs種 ・ As種	※ B種	新規見え隠れ	※ Bs種 ・ As種	※ B種	DP (工程の種類は表7.4.4)	塗替え	7.4.2(1)(イ) ・ B種(下地調整R種) (b)による。 ・ C種(下地調整R種)	鋼製建具等	SOP	塗替え	7.4.2(1)(イ) ・ A種	新規見え掛り	※ A2種 ・ B2種 ※ C種	・	新規見え隠れ	※ B2種	※ B種	規 其他	※ B2種	※ B種	垂鉛めっき鋼面	SOP	塗替え	※ A2種 ・ B2種 ※ A種	新規見え掛り	※ A2種 ・ B2種	※ B種	新規見え隠れ	※ A2種 ・ B2種	※ B種	規 其他	※ A2種 ・ B2種	※ B種	DP	塗替え	C種	※ A種	新規見え掛り	C種	※ A種	新規見え隠れ	C種	※ B種	規 其他	C種	※ B種	塗装の種類	塗装面	塗料の種類	工程の種類	合成樹脂塗料 (SOP)	木部屋外	※ B種	※ A種	木部屋内	※ B種	※ B種	塗料の種類 ※ 1種	鉄鋼面	※ B種	※ B種 ・ A種	垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※ B種	※ B種	塗料の種類 ※ 2種	鉄鋼面	※ B種	※ B種	垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※ B種	※ B種	クリヤラッカー塗り (CL)	鉄鋼面	※ B種	※ B種	垂鉛めっき鋼面	※ A種	※ A種	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	鉄鋼面	※ B種	※ B種 ・ A種	垂鉛めっき鋼面	※ B種	※ B種 ・ A種	耐候性塗料塗り (DP)	上塗り等級 (3) 級	・	—	上塗り等級 () 級	・	—	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)	コンクリート面等	・ B種 ・ C種	※ A種 ・ B種	屋内の木部	※ B種	※ A種	合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	屋内の鉄鋼面	※ B種	・ A種 ・ B種	屋内の垂鉛めっき鋼面	※ B種	※ A種 ・ B種	ウレタン樹脂ニス塗り (UC)	鉄鋼面	※ B種	・ A種 ・ B種	垂鉛めっき鋼面	※ B種	※ B種 ・ A種	ビグメントステイン塗り	鉄鋼面	※ B種	・ A種	垂鉛めっき鋼面	※ B種	・ A種	木材保護塗料塗り (WP)	鉄鋼面	※ B種	・ A種	垂鉛めっき鋼面	※ B種	・ A種
下地面の種類	下地調整の種類	塗替え	ひび割れ部の補修																																																																																																																																																																																																										
本部	※ R種	・	—																																																																																																																																																																																																										
鉄鋼面	※ R種	・	—																																																																																																																																																																																																										
垂鉛めっき鋼面	※ R種	・	—																																																																																																																																																																																																										
垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具等)	※ R種	・	—																																																																																																																																																																																																										
モルタル、プaster面	※ R種	・	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																										
コンクリート面 (DP以外)、ALCパネル面	※ R種	・	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																										
押出成形セメント板面、コンクリート面 (DP)	・ RA種 ・ RB種	・	・ 行う ・ 行わない																																																																																																																																																																																																										
せっこうボード面及びその他ボード面	※ R種	・	—																																																																																																																																																																																																										
下地面等	種類																																																																																																																																																																																																												
本部	不透明塗料塗りの場合 ※ A種 ・ B種 透明塗料塗りの場合 ※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																												
鉄鋼面 (DP以外)	※ C種 ・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																												
鉄鋼面 (DP)	※ B種 ・ A種 ・ C種																																																																																																																																																																																																												
垂鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																												
モルタル面及びプaster面	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																												
コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																												
押出成形セメント板面及びコンクリート面 (DP)	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																												
せっこうボード面及びその他ボード面	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																												
素地面	塗装の種類	塗料の種類	工程の種類																																																																																																																																																																																																										
鉄鋼面	SOP	塗替え	As種 ※ C種																																																																																																																																																																																																										
	錆止め塗装のまま (工程の種類は表7.4.3)	新規見え掛り	As種 ※ A種																																																																																																																																																																																																										
		新規見え隠れ	As種 ※ B種																																																																																																																																																																																																										
	EP-G	塗替え	※ Bs種 ・ As種 ※ C種																																																																																																																																																																																																										
垂鉛めっき鋼面	SOP	塗替え	※ Bs種 ・ As種 ※ A種																																																																																																																																																																																																										
	新規見え掛り	※ Bs種 ・ As種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
	新規見え隠れ	※ Bs種 ・ As種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
	DP (工程の種類は表7.4.4)	塗替え	7.4.2(1)(イ) ・ B種(下地調整R種) (b)による。 ・ C種(下地調整R種)																																																																																																																																																																																																										
鋼製建具等	SOP	塗替え	7.4.2(1)(イ) ・ A種																																																																																																																																																																																																										
	新規見え掛り	※ A2種 ・ B2種 ※ C種	・																																																																																																																																																																																																										
	新規見え隠れ	※ B2種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
	規 其他	※ B2種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
垂鉛めっき鋼面	SOP	塗替え	※ A2種 ・ B2種 ※ A種																																																																																																																																																																																																										
	新規見え掛り	※ A2種 ・ B2種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
	新規見え隠れ	※ A2種 ・ B2種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
	規 其他	※ A2種 ・ B2種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
DP	塗替え	C種	※ A種																																																																																																																																																																																																										
	新規見え掛り	C種	※ A種																																																																																																																																																																																																										
	新規見え隠れ	C種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
	規 其他	C種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
塗装の種類	塗装面	塗料の種類	工程の種類																																																																																																																																																																																																										
合成樹脂塗料 (SOP)	木部屋外	※ B種	※ A種																																																																																																																																																																																																										
	木部屋内	※ B種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
塗料の種類 ※ 1種	鉄鋼面	※ B種	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																										
	垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※ B種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
塗料の種類 ※ 2種	鉄鋼面	※ B種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
	垂鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	※ B種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
クリヤラッカー塗り (CL)	鉄鋼面	※ B種	※ B種																																																																																																																																																																																																										
	垂鉛めっき鋼面	※ A種	※ A種																																																																																																																																																																																																										
アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	鉄鋼面	※ B種	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																										
	垂鉛めっき鋼面	※ B種	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																										
耐候性塗料塗り (DP)	上塗り等級 (3) 級	・	—																																																																																																																																																																																																										
	上塗り等級 () 級	・	—																																																																																																																																																																																																										
つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)	コンクリート面等	・ B種 ・ C種	※ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																										
	屋内の木部	※ B種	※ A種																																																																																																																																																																																																										
合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	屋内の鉄鋼面	※ B種	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																										
	屋内の垂鉛めっき鋼面	※ B種	※ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																										
ウレタン樹脂ニス塗り (UC)	鉄鋼面	※ B種	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																										
	垂鉛めっき鋼面	※ B種	※ B種 ・ A種																																																																																																																																																																																																										
ビグメントステイン塗り	鉄鋼面	※ B種	・ A種																																																																																																																																																																																																										
	垂鉛めっき鋼面	※ B種	・ A種																																																																																																																																																																																																										
木材保護塗料塗り (WP)	鉄鋼面	※ B種	・ A種																																																																																																																																																																																																										
	垂鉛めっき鋼面	※ B種	・ A種																																																																																																																																																																																																										

項目	特記事項																													
8	該当工事無しのため記載を省略																													
⑨ 石綿含有建材の除去工事	<p>[9.1.1]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ・ 図示による ・ 石綿粉じん濃度測定 [9.1.1] 測定時期、場所及び測定点 <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p>石綿含有建材の処理 [9.1.3]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 石綿含有吹付け材の除去 (石綿含有保温材等を切断又は破砕して除去する場合を含む) 除去対象範囲 ・ 図示による 除去工法 ※ 改修標準仕様書 9.1.3 (2) (ア)による 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 圓形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) <p>石綿含有保温材等の除去 [9.1.4]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示による 除去工法 ※ 原形のまま、手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※ 湿潤化 ・ 圓形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) <p>○ 石綿含有成形板等の除去 [9.1.5]</p> <ul style="list-style-type: none"> 除去対象範囲 ・ 図示による ○ 南棟校舎 シーリング材 屋外階段 スレート屋根 (みなし含む) 隔離養生 (負担不要) 方法 ・ 図示による 足場 ・ 図示による ・ 除去した石綿含有成形板等の処分 ○ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) <p>石綿含有仕上塗材の除去 [9.1.6]</p> <ul style="list-style-type: none"> 除去対象範囲 ・ 図示による 除去工法 ・ 養生方法 ・ 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ・ 汚泥としての処理 <p>外断熱改修工事 [9.2.2]</p> <p>断熱材の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <p>断熱材の厚さ (mm)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <p>外装材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <p>既存外壁の処置 [9.2.3]</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存外壁仕上材の撤去 ・ あり ・ なし 下地の清掃 ・ 行う ・ 行わない 欠損部の改修工法 ・ <p>工法 [9.2.4]</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による ・ 不陸等の下地調整 ・ 断熱材の施工 ・ 断熱材製造所の仕様による ・ 外装材の施工 ・ 外装材製造所の仕様による ・ 通気層の有無 ・ あり (mm) ・ なし 外装材の外壁への取付け ・ 図示による ・ 	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数																	種類	防火性能	備考						
測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数																											
種類	防火性能	備考																												

項目	特記事項												
断熱・防露改修工事	<p>[9.3.2]</p> <ul style="list-style-type: none"> 断熱材打込み工法 断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 厚さ (mm) フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ <p>[9.3.3]</p> <ul style="list-style-type: none"> 断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ・ A種 1 ・ A種 1 H 吹付け厚さ (mm) ・ 25 ・ 30 断熱材後張り工法 [9.3.4] 断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 厚さ (mm) 断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル 材質 厚さ (mm) フェノールフォーム断熱材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 断熱材に直接ボードの張り付けを行う場合の張付け工法 () 断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネルを使用する場合の工法 () <p>屋上緑化改修工事</p> <p>材料及び地被類の種類等 [9.4.2]</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 図示による 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※ 図示による <p>工法 [9.4.3]</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による <p>かん水装置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設置する (種類) <p>既存保護層の撤去</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行う ・ 行わない <p>新植した芝及び地被類の枯損償の期間 [9.4.4]</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 引渡しの日から 1年 ・ <p>透水性アスファルト舗装改修工事 [9.5.2]</p> <p>既存舗装の撤去及び再利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 図示による <p>路床 [9.5.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材料</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 盛土</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種</td> <td>・ 図示による</td> </tr> <tr> <td>・ 凍上抑制層</td> <td>・ 再生クラッシュラン ・ クラッシュラン ・ 切込み砂利 ・ 砂</td> <td>・ 図示による</td> </tr> <tr> <td>・ フィルター層</td> <td>・ 砂</td> <td>・ 図示による</td> </tr> </tbody> </table> <p>凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行う ・ 行わない 路床安定処理 安定処理の方法 ・ 置き換え工法 ・ 安定処理工法 路床安定処理用添加材料 種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種 ・ 生石灰 (・ 特号 ・ 1号) ・ 消石灰 (・ 特号 ・ 1号) <p>試験</p> <p>路床土の支持力比 (CBR) 試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行う ・ 行わない <p>路床締固め度の試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行う ・ 行わない <p>現場CBR試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行う ・ 行わない <p>路盤 [9.5.4]</p> <p>路盤の厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示による <p>路盤材料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クラッシュラン ・ 粒度調整砕石 ・ 再生クラッシュラン ・ 再生粒度調整砕石 ・ クラッシュラン鉄鋼スラグ ・ 粒度調整鉄鋼スラグ ・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ <p>舗装の構成 [9.5.5]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図示による ・ 舗装の平坦性 ※ 著しい不陸がないもの ・ <p>開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 [9.5.9]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行う ・ 行わない 	種類	材料	厚さ (mm)	・ 盛土	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種	・ 図示による	・ 凍上抑制層	・ 再生クラッシュラン ・ クラッシュラン ・ 切込み砂利 ・ 砂	・ 図示による	・ フィルター層	・ 砂	・ 図示による
種類	材料	厚さ (mm)											
・ 盛土	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種	・ 図示による											
・ 凍上抑制層	・ 再生クラッシュラン ・ クラッシュラン ・ 切込み砂利 ・ 砂	・ 図示による											
・ フィルター層	・ 砂	・ 図示による											

項目	特記事項
工事名称	福山市立大津野中学校南棟校舎外壁改修工事
図面名称	建築改修工事特記仕様書 No-4
縮尺率	S = No scale
図面No	4
A1=100%	12
A2= 71%	
A3= 50%	
 福山市建設局建築部営繕課	

名称		A 表面劣化部処理				B ひび割れ部処理				C 鋼鉄筋部処理				D 浮き部処理			
記号・仕様		A-1 打放し面表面劣化部処理 [サンダー工法]		A-2 モルタル面表面劣化部処理 [サンダー工法]		B-1 打放し面樹脂注入工法 ひび割れ幅 0.2~1.0mm [4.2.5]		B-2 打放し面Uカットシール材充てん工法 ひび割れ幅 1.0mm超 [4.2.6]		B-3 打放し面Uカットシール材充てん工法 ひび割れ幅 0.2~1.0mm [4.2.6]		B-4 モルタル面樹脂注入工法 ひび割れ幅 0.2~1.0mm [4.3.6]		B-5 モルタル面樹脂部樹脂注入工法 ひび割れ幅 0.2~1.0mm [4.3.6]			
改修前	改修後																
工程		①既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン (・全面 ・部分) ②水洗い (15Mpa程度) ③セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)		①既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン (・全面 ・部分) ②水洗い (15Mpa程度) ③セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)		①サンダーケレン ②水洗い (15Mpa程度) ③エポキシ樹脂注入 ④セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)		①ひび割れ部Uカット ②水洗い (15Mpa程度) ③シーリング材打放 ④Uカット部埋戻し (ポリマーセメントモルタル) ⑤土間下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)		①ひび割れ部Uカット ②水洗い (15Mpa程度) ③可とう性エポキシ樹脂充てん後付けい砂 ④セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)		①サンダーケレン ②水洗い (15Mpa程度) ③エポキシ樹脂注入 ④セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)		①ひび割れ部モルタルカッター切り ②モルタル除去 ③ひび割れ部シール ④エポキシ樹脂注入 ⑤埋戻し ⑥セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)			
		南棟校舎 設計数量: 12.3 m ² 渡り廊下① 設計数量: 0.0 m ²		南棟校舎 設計数量: 57.1 m ² 渡り廊下① 設計数量: 21.4 m ²		設計数量: ひび割れ幅 0.2~0.5mm (0.0) m ひび割れ幅 0.5~1.0mm (0.0) m ()内は単動ひび割れ数を示す		設計数量: 0.0 m		設計数量: 0.0 m		設計数量: ひび割れ幅 0.2~0.5mm (0.0) m ひび割れ幅 0.5~1.0mm (0.0) m ()内は単動ひび割れ数を示す		設計数量: 0.0 m			
名称		B ひび割れ部処理				C 鋼鉄筋部処理				D 浮き部処理							
記号・仕様		B-6 モルタル面Uカットシール材充てん工法 ひび割れ幅 1.0mm超		B-7 モルタル面Uカットエポキシ樹脂充てん工法 ひび割れ幅 0.2~1.0mm		C-1 打放し面鋼鉄筋部処理		C-2 モルタル面鋼鉄筋部処理		D-1 モルタル面はつり							
改修前	改修後																
工程		①ひび割れ部Uカット ②水洗い (15Mpa程度) ③シーリング材打放 ④Uカット部埋戻し (ポリマーセメントモルタル) ⑤セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)		①ひび割れ部Uカット ②水洗い (15Mpa程度) ③可とう性エポキシ樹脂充てん後付けい砂 ④セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)		①鋼鉄筋周囲のはつり ②水洗い (15Mpa程度) ③水洗い (15Mpa程度) ④防錆処理 ⑤はつり部埋戻し整形 ⑥セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)		①カッター縁切り ②浮き部はつり ③浮き部はつり ④水洗い (15Mpa程度) ⑤防錆処理 ⑥はつり部埋戻し整形 ⑦セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)		①カッター縁切り ②浮き部はつり ③水洗い (15Mpa程度) ④はつり部埋戻し整形 ⑤セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)							
		※A-2工法を行う場合は、②、⑤の工程はA-2工法に含む。		※A-2工法を行う場合は、②、④の工程はA-2工法に含む。		※A-2工法を行う場合は、③、⑥の工程はA-2工法に含む。		※A-2工法を行う場合は、④、⑦の工程はA-2工法に含む。		※A-2工法を行う場合は、③、⑤の工程はA-2工法に含む。							
		南棟校舎 設計数量: 3.9 m ² 渡り廊下① 設計数量: 22.3 m ²		南棟校舎 設計数量: 0.0 m ²		南棟校舎 設計数量: 163 m ² 渡り廊下① 設計数量: 0.0 m ²		南棟校舎 設計数量: 0.0 m ² 渡り廊下① 設計数量: 30.3 m ²		南棟校舎 設計数量: 4.8 m ² 渡り廊下① 設計数量: 1.5 m ²							
名称		D 浮き部処理				D-2 アンカーピン部処理				D-3 アンカーピン部処理							
記号・仕様		D-2 モルタル面アンカーピン部エポキシ樹脂注入工法 [4.3.11]		D-2' タイル面アンカーピン部エポキシ樹脂注入工法 [4.4.9]		D-3 モルタル面アンカーピン部全面エポキシ樹脂注入工法 [4.3.12]		D-3' タイル面アンカーピン部全面エポキシ樹脂注入工法 [4.4.10]		D-5 モルタル面注入口付アンカーピン部エポキシ樹脂注入工法 [4.3.14]		D-5' タイル面注入口付アンカーピン部エポキシ樹脂注入工法 [4.4.12]					
改修前	改修後																
工程		①穿孔 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ③エポキシ樹脂注入 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ④ステンレスピン挿入 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所		⑤穿孔埋戻し [エポキシパテ] 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ⑥サンダーケレン ⑦水洗い (15Mpa程度) ⑧セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)		①一般部標準グリッド (250×250) (指定部以外の部分) ②指定部標準グリッド (200×200) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等)		①ピン固定部穿孔 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ③エポキシ樹脂注入 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ④ステンレスピン挿入 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑤穿孔埋戻し [エポキシパテ] 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所		⑥注入口穿孔 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑦孔内エアークリーニング 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑧エポキシ樹脂注入 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑨穿孔埋戻し [エポキシパテ] 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所		①一般部標準グリッド (330×330) (指定部以外の部分) ②指定部標準グリッド (250×250) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等)					
		南棟校舎 設計数量: ①一般部: 【見外面】 110 m ² 指定部: 【見外面】 19.7 m ² ③峽幅部: 【見外面】 64.7 m ² 渡り廊下① 設計数量: ①一般部: 【見外面】 27.6 m ² 指定部: 【見外面】 10.7 m ² ③峽幅部: 【見外面】 26.3 m ²		※A-2工法を行う場合は、⑥、⑦、⑧の工程はA-2工法に含む。 ※D-2'工法を行う場合は、⑥、⑦、⑧の工程は含まない。		③峽幅部 (幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所) ●アンカーピン固定部		※D-3'工法を行う場合は、⑩、⑪の工程は含まない。		設計数量: ①一般部: 0.0 m ² 指定部: 0.0 m ² ③峽幅部: 0.0 m		③峽幅部 (幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所) ●アンカーピン固定部 ●注入口					
名称		D 浮き部処理				D-2 アンカーピン部処理				D-5 アンカーピン部処理							
記号・仕様		D-4 モルタル面アンカーピン部全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [4.3.13]		D-4' タイル面アンカーピン部全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [4.4.11]		D-5 モルタル面注入口付アンカーピン部エポキシ樹脂注入工法 [4.3.14]		D-5' タイル面注入口付アンカーピン部エポキシ樹脂注入工法 [4.4.12]		D-5 モルタル面注入口付アンカーピン部エポキシ樹脂注入工法 [4.3.14]		D-5' タイル面注入口付アンカーピン部エポキシ樹脂注入工法 [4.4.12]					
改修前	改修後																
工程		①ピン固定部穿孔 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ③エポキシ樹脂注入 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ④ステンレスピン挿入 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑤穿孔埋戻し [エポキシパテ] 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所		⑥注入口穿孔 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑦孔内エアークリーニング 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑧エポキシ樹脂注入 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 ⑨穿孔埋戻し [エポキシパテ] 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所		①一般部標準グリッド (200×200) (指定部以外の部分) ②指定部標準グリッド (110×110) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等)		①穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ③ステンレスピン (注入口付) 挿入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ④エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所		⑤穿孔埋戻し [エポキシパテ] 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑥サンダーケレン ⑦水洗い (15Mpa程度) ⑧セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)		①一般部標準グリッド (330×330) (指定部以外の部分) ②指定部標準グリッド (250×250) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等)					
		※D-4'工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程は含まない。		※A-2工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程はA-2工法に含む。		●アンカーピン固定部 ●注入口		設計数量: ①一般部: 0.0 m ² 指定部: 0.0 m ² ③峽幅部: 0.0 m		設計数量: ①一般部: 0.0 m ² 指定部: 0.0 m ² ③峽幅部: 0.0 m		●注入口付アンカーピン固定部					

工事名称
福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事

図面名称
建築改修工事特記仕様書 No-5

縮尺率
A1=100%
A2=71%
A3=50%

図面No
5

福山市建設局建築部営繕課

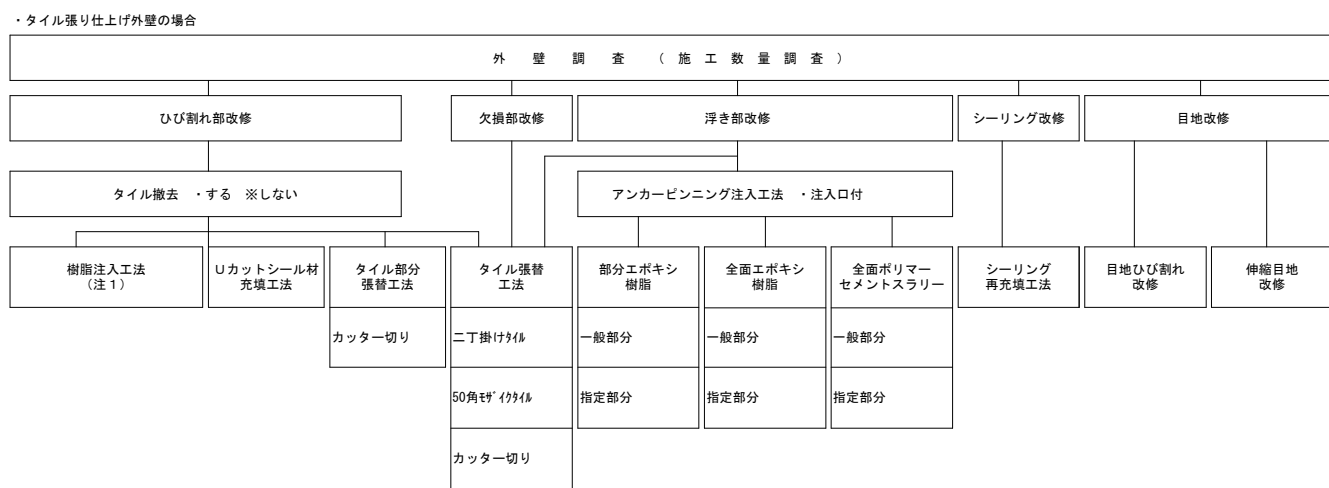
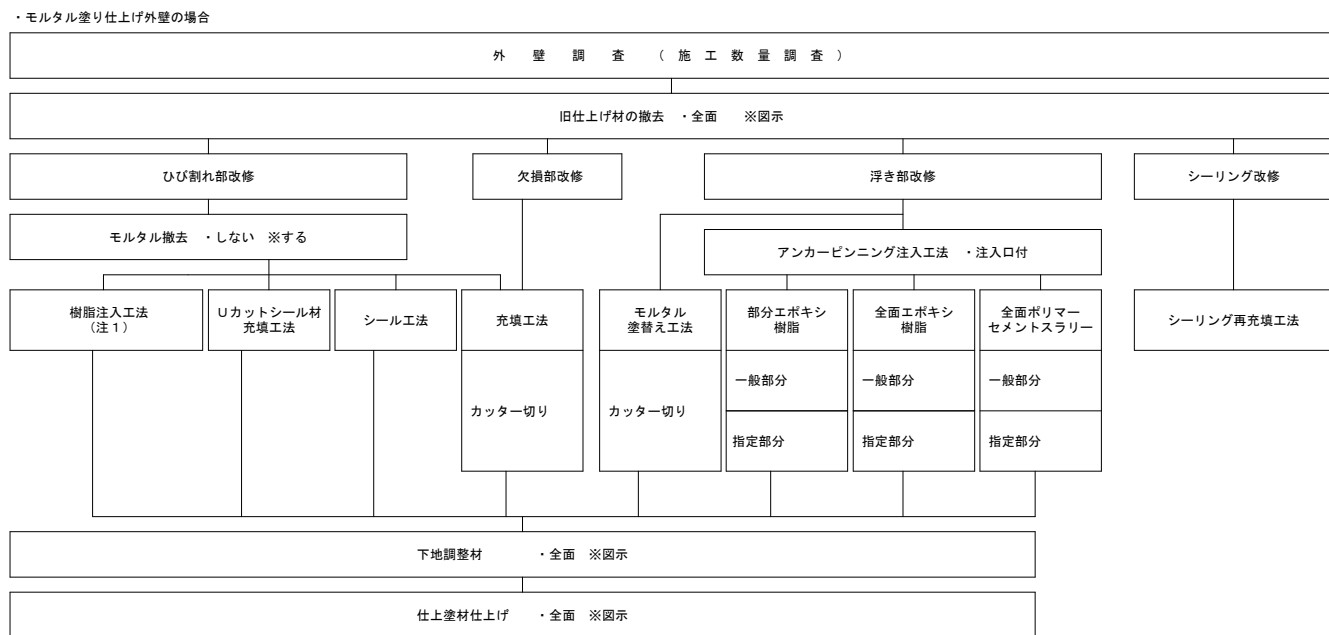
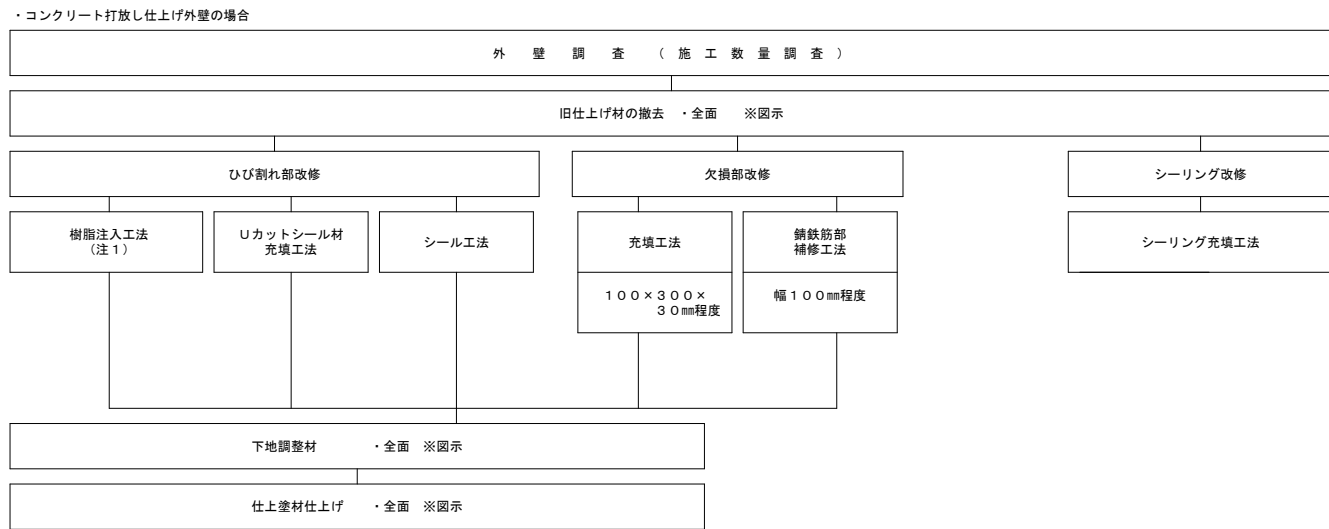
名称	D 浮き部処理	
記号・仕様	D-6 モルタル面注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [4.3.15] D-6' タイル面注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [4.4.13]	
改修前		
改修後		
工程	<p>①ピン固定部穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ③ステンレスピン（注入口付）挿入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ④エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑤穿孔跡埋戻し【エポキシパテ】 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑥注入口穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑦孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑧エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑨穿孔跡埋戻し【エポキシパテ】 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑩サンダーケレン ⑪水洗い（15MPa程度） ⑫セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）</p> <p>※D-6'工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程は含まない。 ※A-2工法を行う場合、⑩、⑪、⑫の工程はA-2工法に含む</p> <p>設計数量：①一般部分： 0.0 m² ②指定部分： 0.0 m² ③破損部： 0.0 m</p>	

名称	D 浮き部処理	
記号・仕様	D-7 モルタル面注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [4.3.16] D-7' タイル面注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [4.4.14] ※標準グリッド等は、D-6、D-6'と同じ	D-8 タイル面注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法（小ロタイル以上） [4.4.15]
改修前		
改修後		
工程	<p>①ピン固定部穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ②孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ③ステンレスピン（注入口付）挿入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ④ポリマーセメントスラリー注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑤穿孔跡埋戻し【※'ワセツトパテ'】 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>⑥注入口穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑦孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑧ポリマーセメントスラリー注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑨穿孔跡埋戻し【※'ワセツトパテ'】 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑩サンダーケレン ⑪水洗い（15MPa程度） ⑫セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）</p> <p>※D-7'工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程は含まない。 ※A-2工法を行う場合、⑩、⑪、⑫の工程はA-2工法に含む</p> <p>設計数量：①一般部分： 0.0 m² ②指定部分： 0.0 m² ③破損部： 0.0 m</p>	

名称	E 欠損部処理		
記号・仕様	E-1 打放し面充填工法 [4.2.8]	E-2 打放し面欠損部処理 [4.2.3]	E-3 モルタル面欠損部処理 [4.3.3]
改修前			
改修後			
工程	<p>①欠損部はつり等での整形 ②水洗い（15MPa程度） ③欠損部はつり部埋戻し【※'ワセツトパテ'・※'砂樹脂パテ'】 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）</p> <p>※A-1工法を行う場合、②、③の工程はA-1工法に含む 枚数設計数量： 0.0 m²</p> <p>①欠損部・錆跡周辺はつり等での整形 ②錆落とし ③水洗い（15MPa程度） ④防錆処理 ⑤欠損部はつり部埋戻し【※'ワセツトパテ'・※'砂樹脂パテ'】 ⑥セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm）</p> <p>※A-1工法を行う場合、③、⑥の工程はA-1工法に含む 設計数量： 0.0 m²</p> <p>①カッター縦切り（C-3） ②欠損部はつり等での整形 ③水洗い（15MPa程度） ④欠損部はつり部埋戻し【※'ワセツトパテ'・※'砂樹脂パテ'】 ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm） （鉄筋の露出部がある場合はE-2による）</p> <p>※A-2工法を行う場合、③、⑤の工程はA-2工法に含む 南棟校舎 設計数量： 0.1 m² 渡り廊下① 設計数量： 1.4 m²</p>		

名称	F 外壁複合改修工法	
記号・仕様	F 外壁複合改修工法	
改修前		
改修後		
工程	<p>下地補修後 ①プライマー下塗り ②ポリマーペースト中塗り ③三軸ネット張り ④ワッシャー付アンカーピン打ち込み ⑤ポリマーペースト中塗り ⑥アルミ水切り取付け（L-30×15×2.0 ステンレスビス止@450） ⑦シーリング打設（MS-2）</p> <p>南棟校舎 設計数量 ネット張り 471 m² 水切 181 m</p>	

外壁改修フロー図



（注1）樹脂注入工法の工法の種類を示す

□南棟校舎：鉄筋コンクリート造3階建 延べ面積2,085㎡
 防水改修工事(塗膜防水、シーリング、とい)
 外壁改修工事
 塗装改修工事
 環境配慮改修工事
 (既存シーリング材 アスベスト含有)

□渡り廊下①：鉄筋コンクリート造3階建 延べ面積188㎡
 防水改修工事(とい)
 外壁改修工事
 塗装改修工事

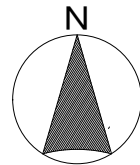
□渡り廊下②：鉄骨造平屋建 延べ面積52㎡
 塗装改修工事

施工条件

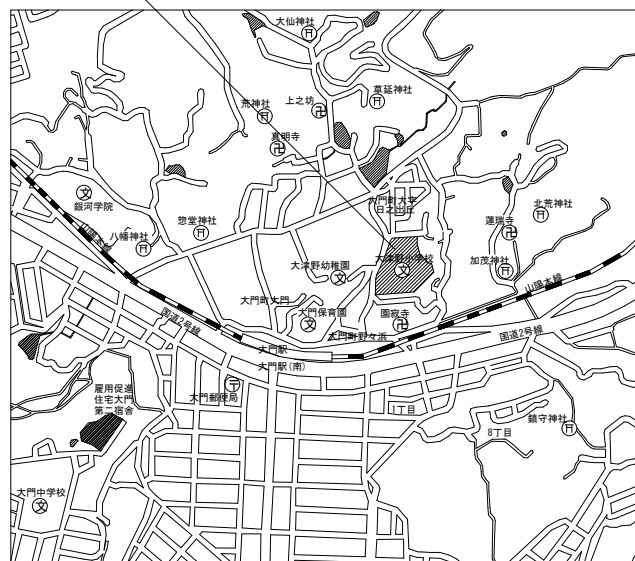
- ① 工事車両出入口及び機器・資材搬入口は西側出入口とする。
- ② 仮囲いに設ける工事車両出入口はキャスターゲート程度とし、通行時以外は常時閉鎖する。
- ③ 施工者が必要と判断した場合には出入口前に鉄板・合板パネル等を敷いて養生する。
- ④ 既存施設を汚損させないよう養生等の対策を講ずること。既存部分を汚損した場合は速やかに監督員へ報告し、承諾を受けた後に復旧を行う。
- ⑤ 児童又は生徒の移動が集中する時間帯(登下校時等)は工事車両及び資材の搬出入を避ける。
- ⑥ 工事車両の通行部分は、工事中及び工事完成時に地均し復旧を行う。
- ⑦ 配置図に記載された仮設計画は、発注者の考え方を示したものである。実際の施工においては、事前に学校関係者及び監督員と協議を行うとともに詳細な現地調査・搬出入路等の検討を行い、より安全な施工に努める。
- ⑧ 仮設足場(先行足場、階段共)には、防護シートを張り埃等の飛散を防ぐ。
- ⑨ 工事関係者以外の者を工事エリアに侵入させないために、仮設足場1段目には金網等(H=1,800程度)を設置し、施錠付きの出入口を設ける。
- ⑩ 昇降所等の建物出入口には、落下防止措置を講ずる。
- ⑪ 仮設足場解体後は、主任技術者が現地確認を行い、必要に応じて美装及び現状復旧を行う。
- ⑫ エアコンを使用できるように室外機を養生する。
- ⑬ 外部の水洗い時及び塗料等の臭気を伴う作業の際は、開口部を十分に目張りする。

凡例

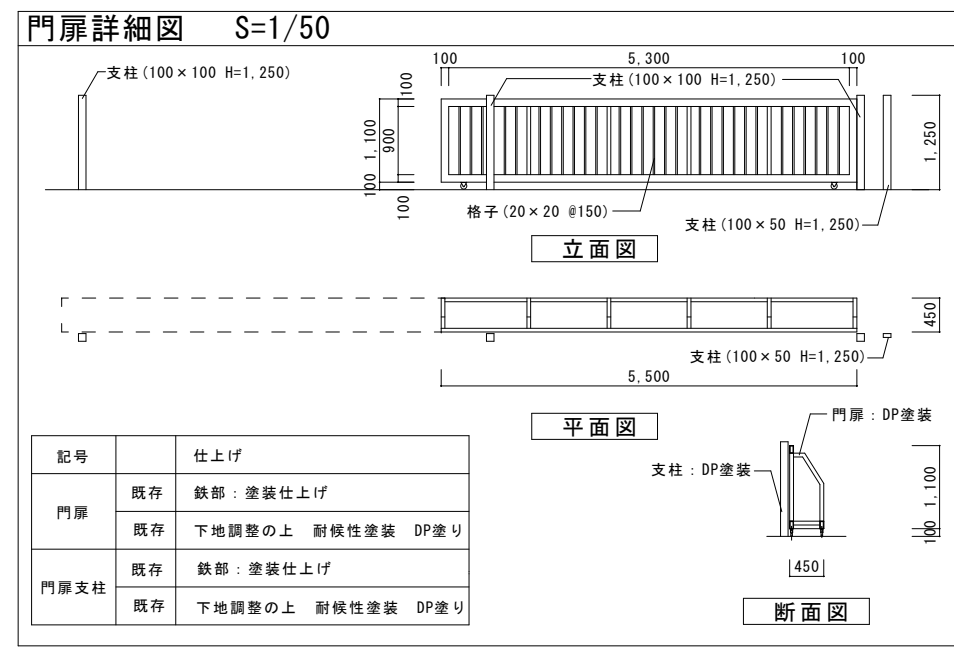
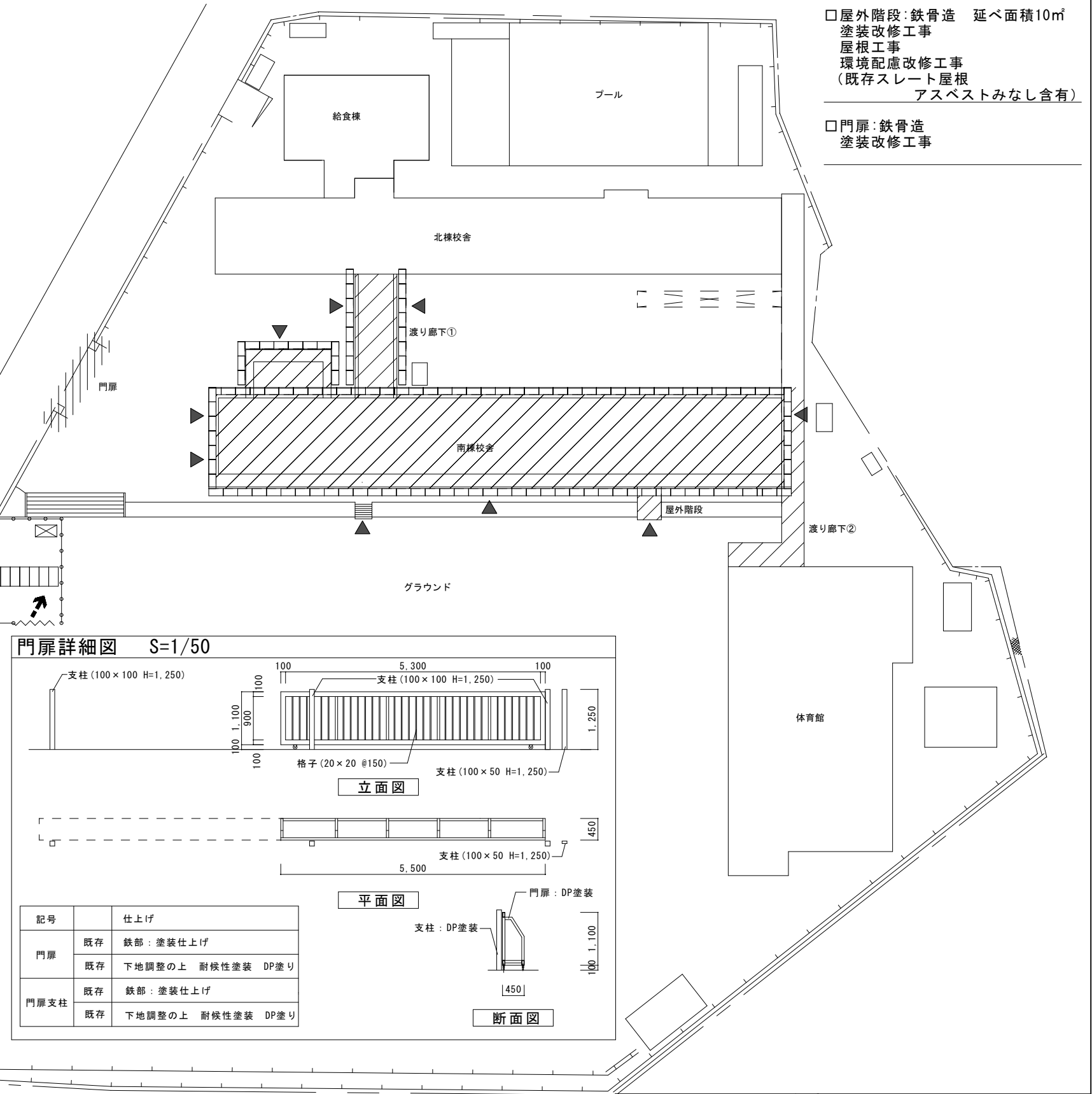
記号	内容
	工事範囲(改修建物)
	仮囲い: 成形鋼板 H=2000
	キャスターゲート W=6000 H=1800
	工事車両進入路
	仮設足場
	児童・生徒出入口(足場部出入口養生)



工事場所：福山市大門町大字日之出丘3043番地



敷地案内図 NoScale



配置図 S=1/300

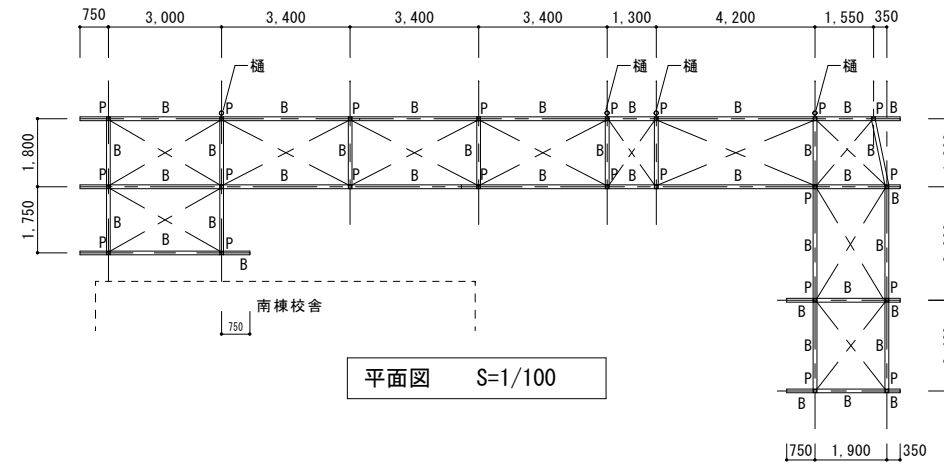
□屋外階段: 鉄骨造 延べ面積10㎡
 塗装改修工事
 屋根工事
 環境配慮改修工事
 (既存スレート屋根 アスベストみなし含有)

□門扉: 鉄骨造
 塗装改修工事

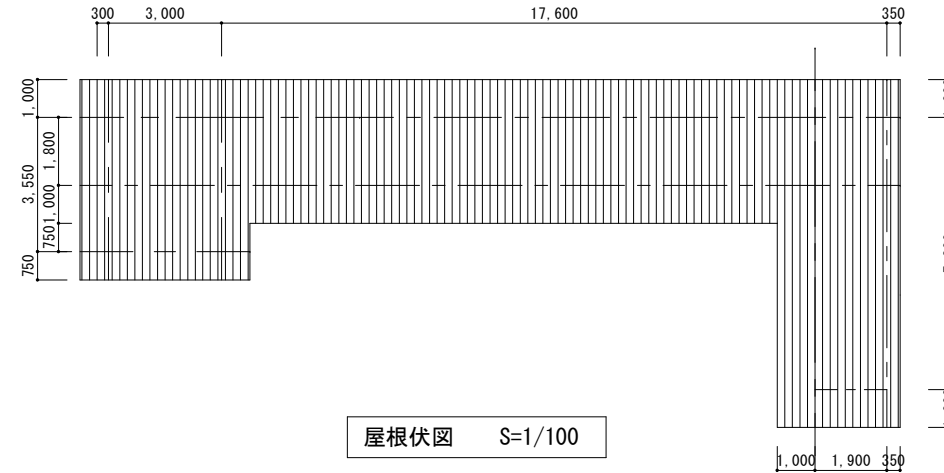
工事名称	福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事		
図面名称	仮設敷地案内図・配置図・門扉詳細図	尺度	S = 1/50 S = 1/300
縮尺率	A1=100%	図面No	7/12
	A2=71%		
	A3=50%		
図面No	福山市建設局建築部営繕課		

凡例	改修内容
既存	防水モルタルコテ押え
改修	平場・立上り: 水洗い、下地調整(クワック処理・目地埋め共)の上 ウレタン系塗膜防水(X-2工法) ※手摺基部: 100mm程度巻き上げ
既存	シート防水
改修	平場: 水洗い、既存防水層損傷・剥離・浮き部補修の上 合成 高分子系M-フィンシート張り (塩化ビニル樹脂系t=1.5 S-M2機械的固定工法)
既存	シート防水
改修	立上り・溝部: 既存防水層撤去、クレーン清掃、水洗い、下地調 整(クワック処理共)の上 合成高分子系M-フィンシート 張り(塩化ビニル樹脂系t=2.0 S-F2接着工法) 端部押え(笠木・立上り部): 7M37kg M45×65取付(シーリング仕舞)
既存	VP縦樋φ75
改修	既存撤去(金具共)の上 カ-VPφ75取付(SUS金具共)
改修	【外壁複合改修工法(F工法)施工範囲】 外壁劣化改修、水洗い、外壁複合改修の上 複層 塗材E塗り(軒裏部分は外装薄塗材E塗り)
既存	VP縦樋φ75
改修	既存 カ-VPφ75水洗い
共通事項	水洗いの水圧力は15Mpa [N/mm ²]程度とする。 シート防水は建築基準法施行令第82条の4及びM-カ-基準を満たす ものとする。

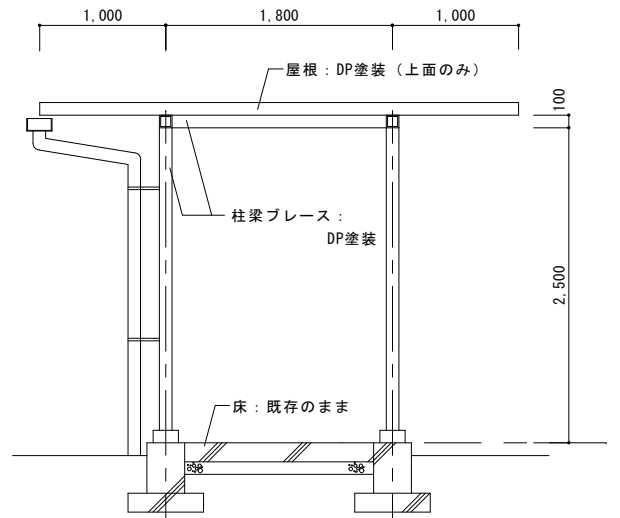
渡り廊下② 詳細図



平面図 S=1/100

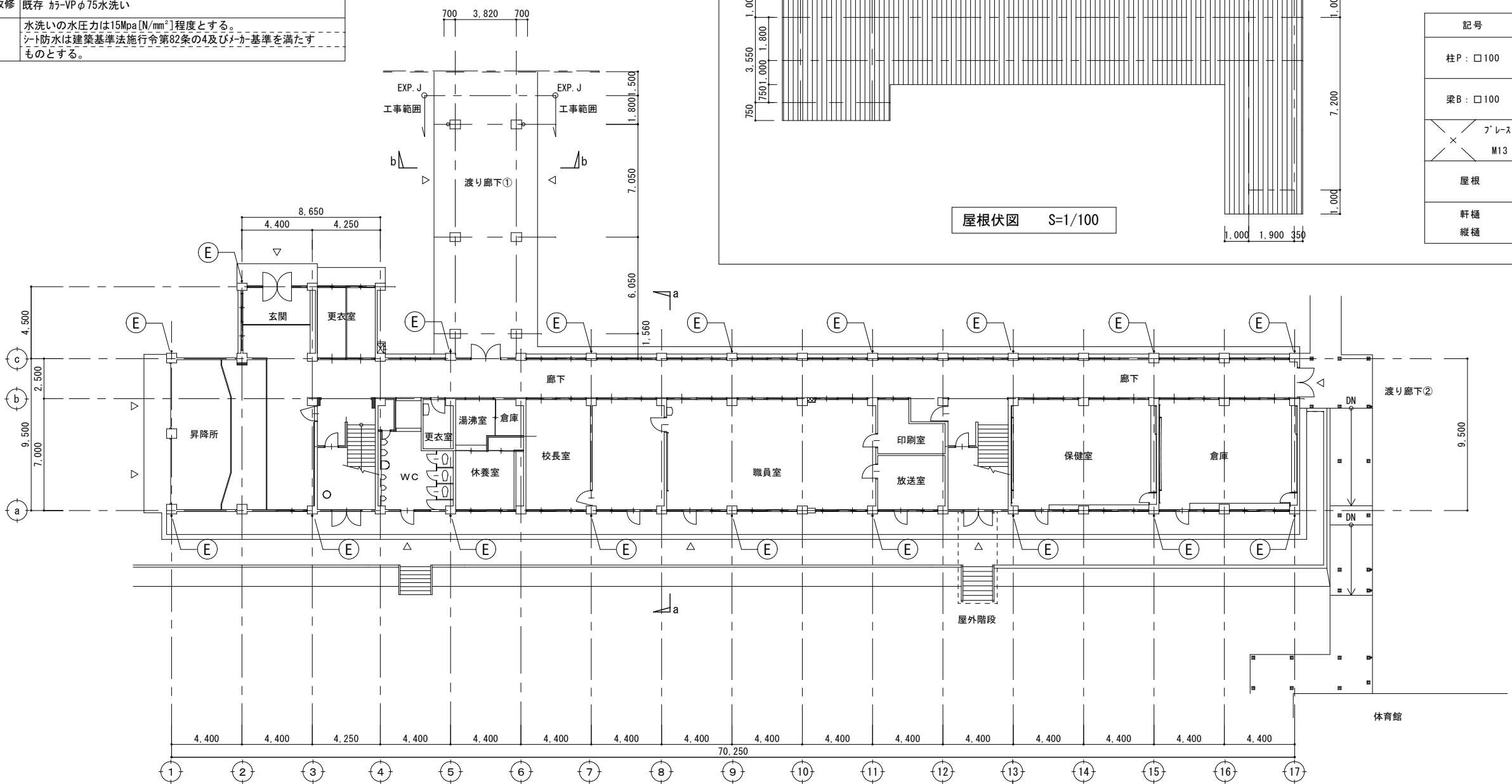


屋根伏図 S=1/100



断面図 S=1/30

記号	仕上
柱P: □100	既存 鉄部: 塗装仕上げ
	改修 下地調整の上 耐候性塗装 DP塗り
梁B: □100	既存 鉄部: 塗装仕上げ
	改修 下地調整の上 耐候性塗装 DP塗り
ブレース M13	既存 鉄部: 塗装仕上げ
	改修 下地調整の上 耐候性塗装 DP塗り
屋根	既存 折板 0.8
	改修 下地調整の上 耐候性塗装 DP塗り
軒樋 縦樋	既存 軒樋 縦樋
	改修 水洗い

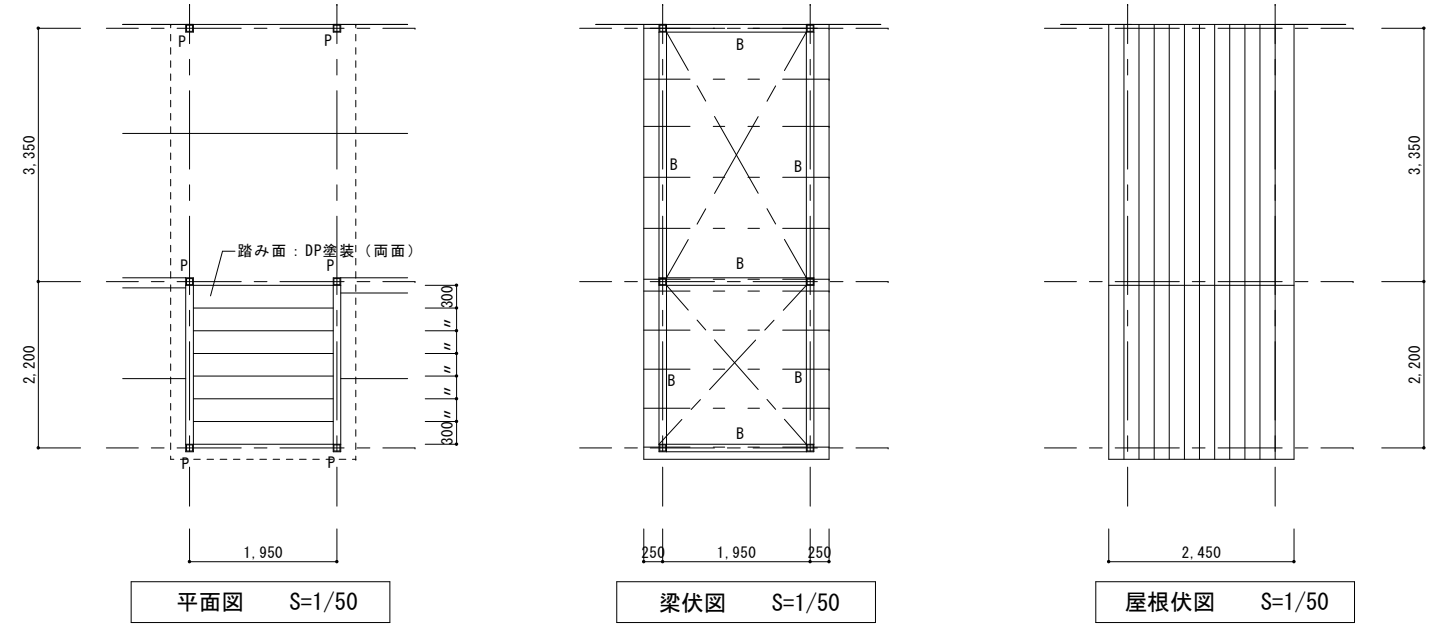


1階平面図 S=1/150

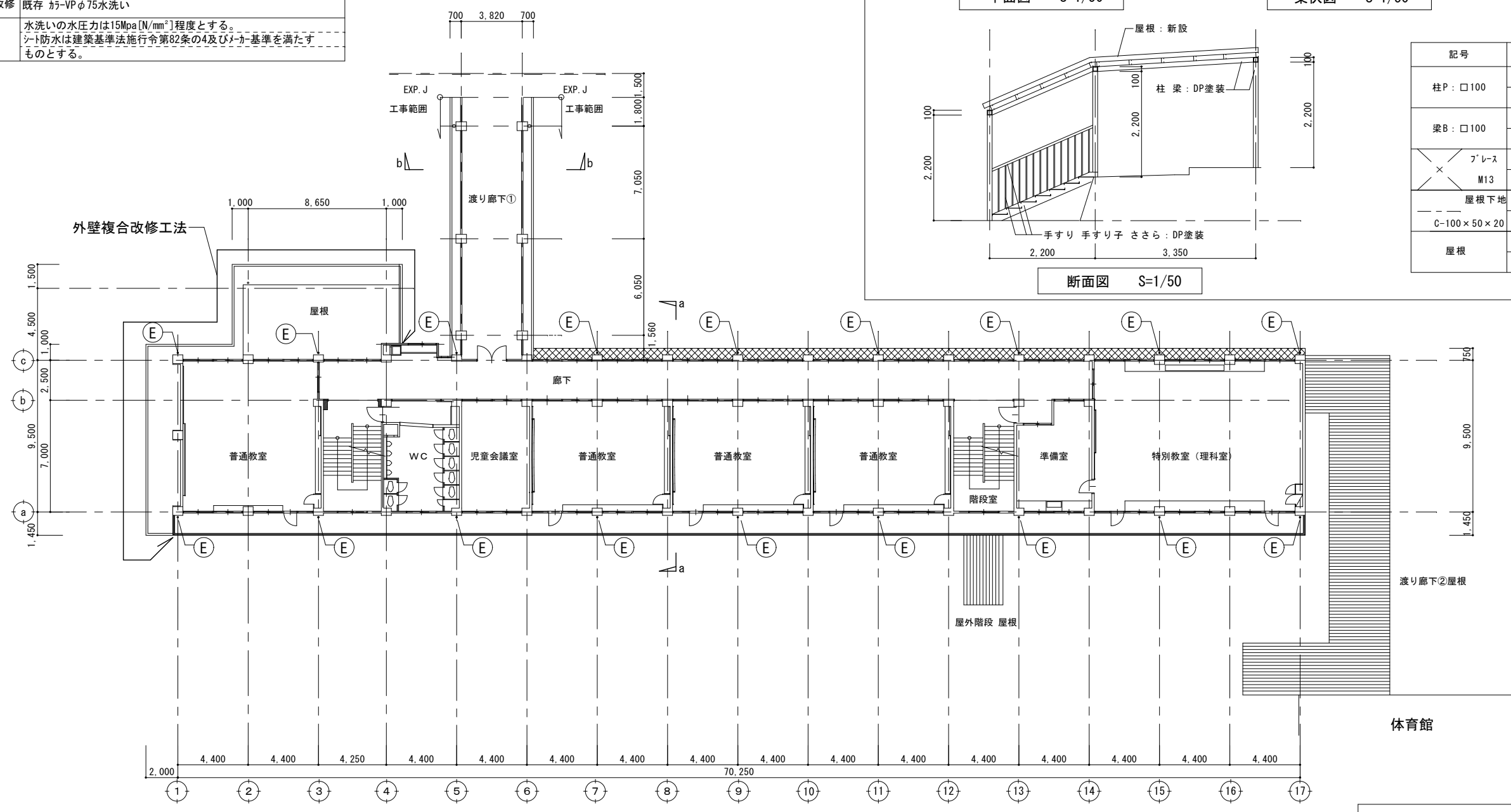
工事名称	福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事		
図面名称	1階平面図・渡り廊下②詳細図	尺度	S = 1/150 1/100 1/30
縮尺率	A1=100%	図面No	8/12
	A2= 71%		
	A3= 50%		
図面No	福山市建設局建築部営繕課		

凡例	改修内容
既存	防水モルタルコテ押え
改修	平場・立上り: 水洗い、下地調整(クワック処理・目地埋め共)の上 ルチウム系塗膜防水(X-2工法) ※手摺基部: 100mm程度巻き上げ ◎ 箇所: 既存ドレン撤去 改修ドレン新設
既存	シート防水
改修	平場: 水洗い、既存防水層損傷・剥離・浮き部補修の上 合成 高分子系M-フィンクシート張り (塩化ビニル樹脂系t=1.5 S-M2機械的固定工法) ◎ 箇所: SUS脱気筒取付 ◎ 箇所: 既存ドレン撤去 改修ドレン新設
既存	シート防水
改修	立上り・溝部: 既存防水層撤去、クレン・清掃、水洗い、下地調 整(クワック処理共)の上 合成高分子系M-フィンクシート 張り(塩化ビニル樹脂系t=2.0 S-F2接着工法) 端部押え(笠木・立上り部): 7M37ク M45×65取付(シーリング仕舞)
既存	VP縦樋φ75
改修	既存撤去(金具共)の上 カラ-VPφ75取付(SUS金具共)
改修	【外壁複合改修工法(F工法)施工範囲】 外壁劣化改修、水洗い、外壁複合改修の上 複層 塗材E塗り(軒裏部分は外装薄塗材E塗り)
既存	VP縦樋φ75
改修	既存 カラ-VPφ75水洗い
共通事項	水洗いの水圧力は15Mpa [N/mm ²]程度とする。 シート防水は建築基準法施行令第82条の4及びM-カ-基準を満たす ものとする。

屋外階段 詳細図



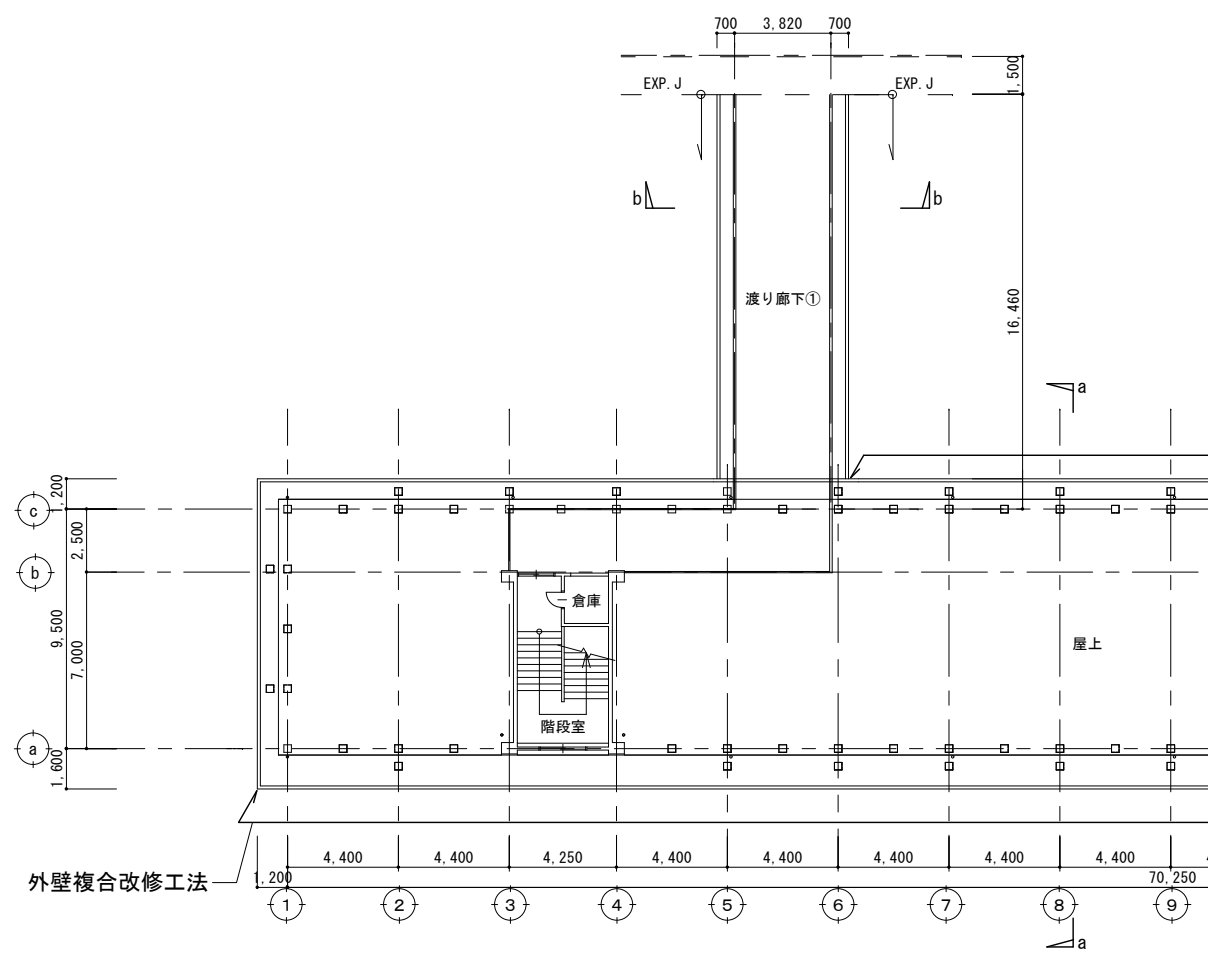
記号		仕上げ
柱P: □100	既存	鉄部: 塗装仕上げ
	改修	下地調整の上 耐候性塗装 DP塗り
梁B: □100	既存	鉄部: 塗装仕上げ
	改修	下地調整の上 耐候性塗装 DP塗り
フレス M13	既存	鉄部: 塗装仕上げ
	改修	下地調整の上 耐候性塗装 DP塗り
屋根下地 C-100×50×20	既存	鉄部: 塗装仕上げ
	改修	下地調整の上 耐候性塗装 DP塗り
屋根	既存	スレート (アスベストみなし含有)
	改修	撤去 新設



体育館

2階平面図 S=1/150

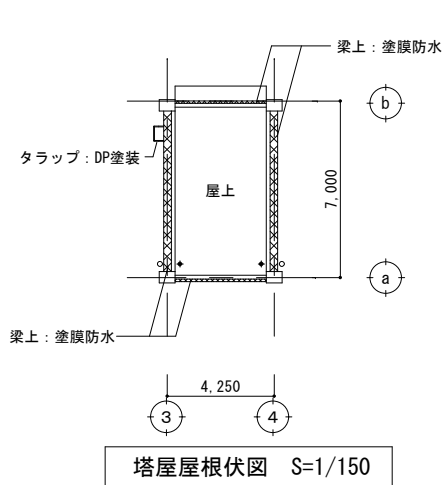
工事名称	福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事		
図面名称	2階平面図・屋外階段詳細図	尺度	S = 1/150 1/50
縮尺率	A1=100%	図面No	9/12
	A2= 71%		
	A3= 50%		
図面No	9/12	福山市建設局建築部営繕課	



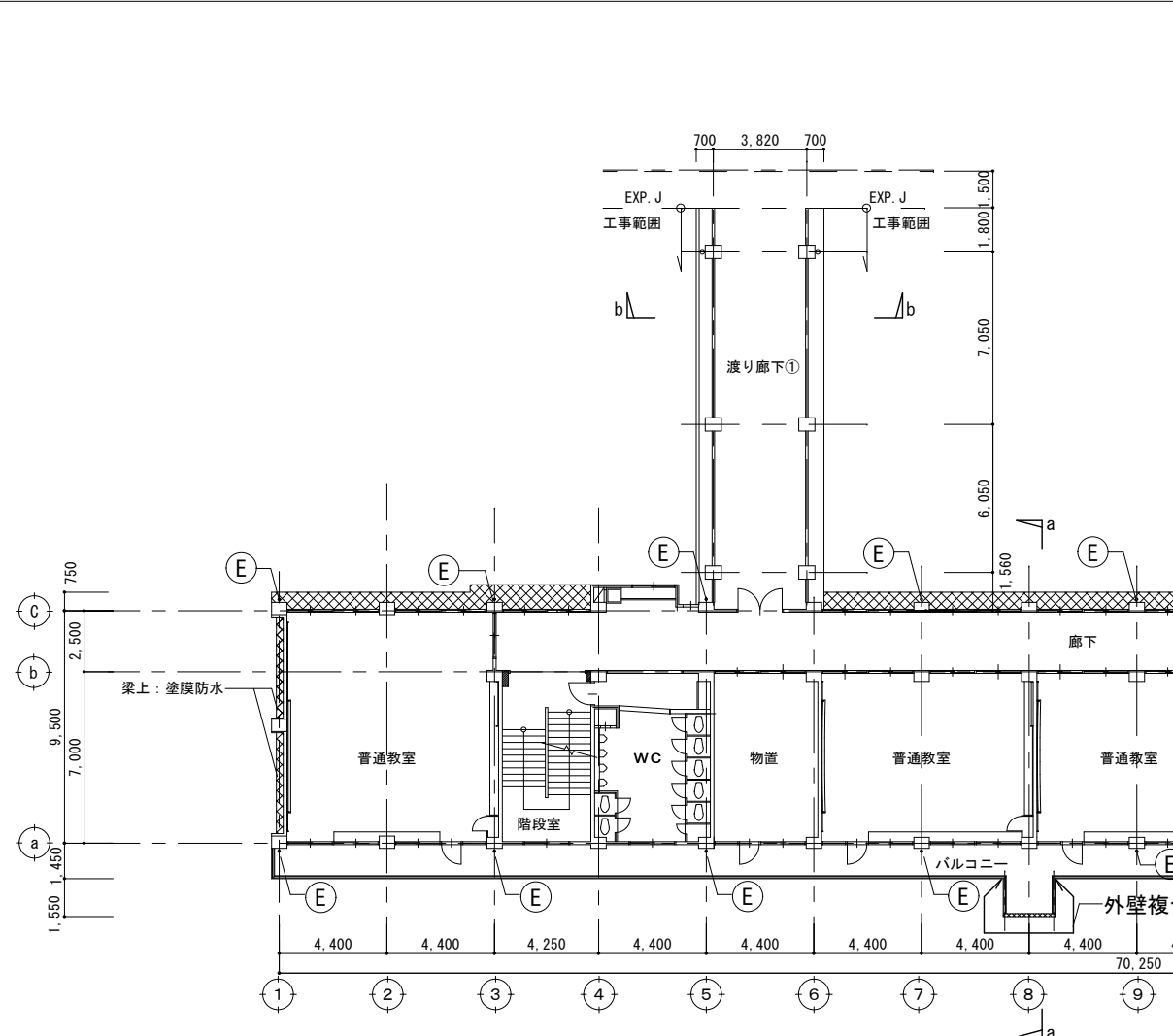
R階平面図 S=1/150

凡例	改修内容
	既存 防水モルタルコテ押え
	改修 平場・立上り: 水洗い、下地調整(ケツク処理・目地埋め共)の上 珪藻土系塗膜防水(X-2工法) ※手摺基部: 100mm程度巻き上げ
	◎ 箇所: 既存ドレン撤去 改修ドレン新設
	既存 シート防水
	改修 平場・水洗い、既存防水層損傷・剥離・浮き部補修の上 合成高分子系 μ -フィンシート張り (塩化ビニル樹脂系 $t=1.5$ S-M2機械的固定工法)
	◎ 箇所: SUS脱気筒取付
	◎ 箇所: 既存ドレン撤去 改修ドレン新設

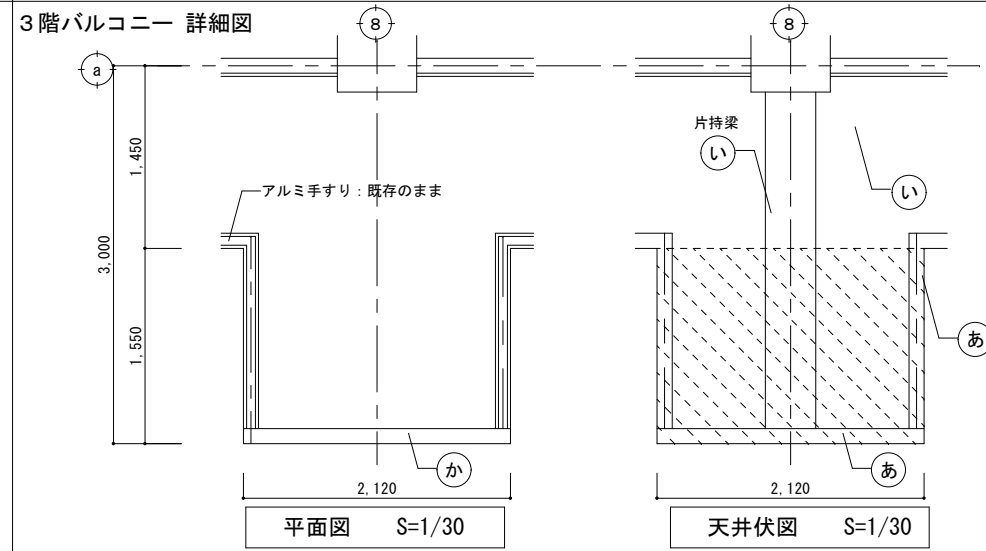
凡例	改修内容
	既存 シート防水
	改修 立上り・溝部: 既存防水層撤去・ケツク・清掃、水洗い、下地調整(ケツク処理共)の上 合成高分子系 μ -フィンシート張り (塩化ビニル樹脂系 $t=2.0$ S-F2接着工法)
	◎ 箇所: 端部押え(笠木・立上り部): μ -フィン $\phi 45 \times 65$ 取付(シーリング仕舞)
	既存 VP縦樋 $\phi 75$
	改修 既存撤去(金具共)の上 新VP $\phi 75$ 取付(SUS金具共)
	【外壁複合改修工法(F工法)施工範囲】
	改修 外壁劣化改修、水洗い、外壁複合改修の上 複層塗材E塗(軒裏部分は外装薄塗材E塗り)
	既存 VP縦樋 $\phi 75$
	改修 既存 新VP $\phi 75$ 水洗い
共通事項	水洗いの水圧力は15MPa[N/mm ²]程度とする。 シート防水は建築基準法施行令第82条の4及び μ -カ基準を満たすものとする。



塔屋屋根伏図 S=1/150

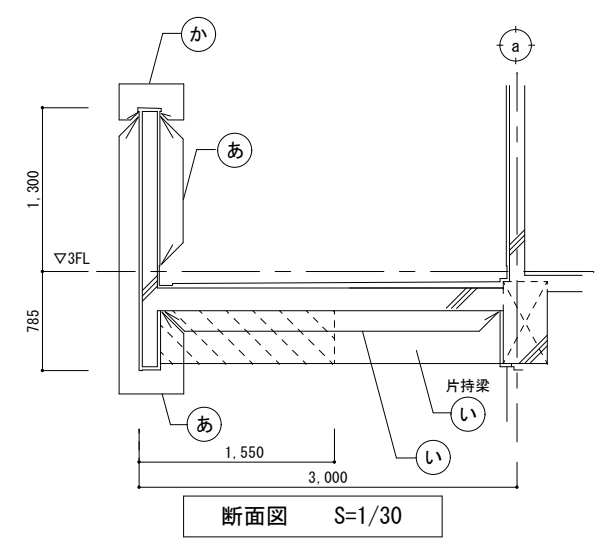


3階平面図 S=1/150



平面図 S=1/30

天井伏図 S=1/30



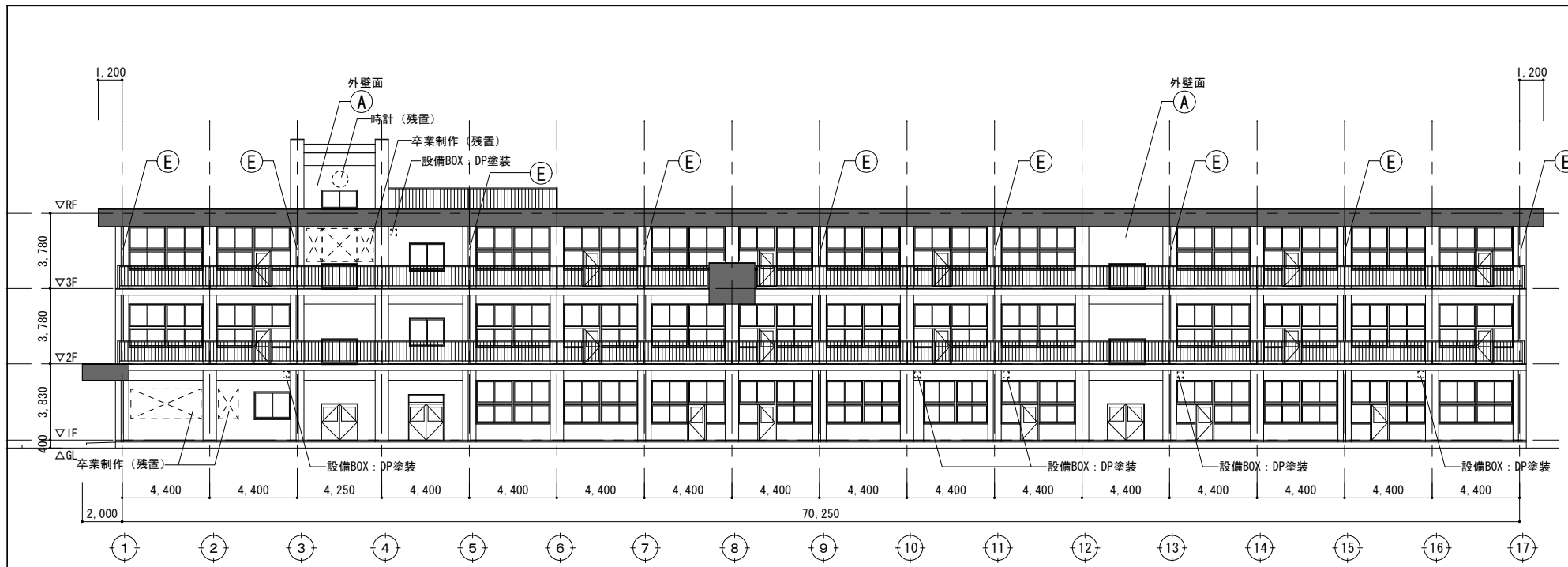
断面図 S=1/30

符号	仕上げ
	既存 外壁: モルタル刷毛引き アクリルリシン吹付
	改修 外壁劣化改修、水洗い、下地調整(C-1)の上 複層塗材E塗り
	既存 軒裏: モルタル刷毛引き アクリルリシン吹付
	改修 外壁劣化改修、水洗い、下地調整(C-1)の上 外装薄塗材E塗り
	既存 防水モルタル塗り
	改修 平場・立上り: 水洗い、下地調整の上 珪藻土系塗膜防水(X-2)
	外壁複合改修工法(F工法)施工範囲

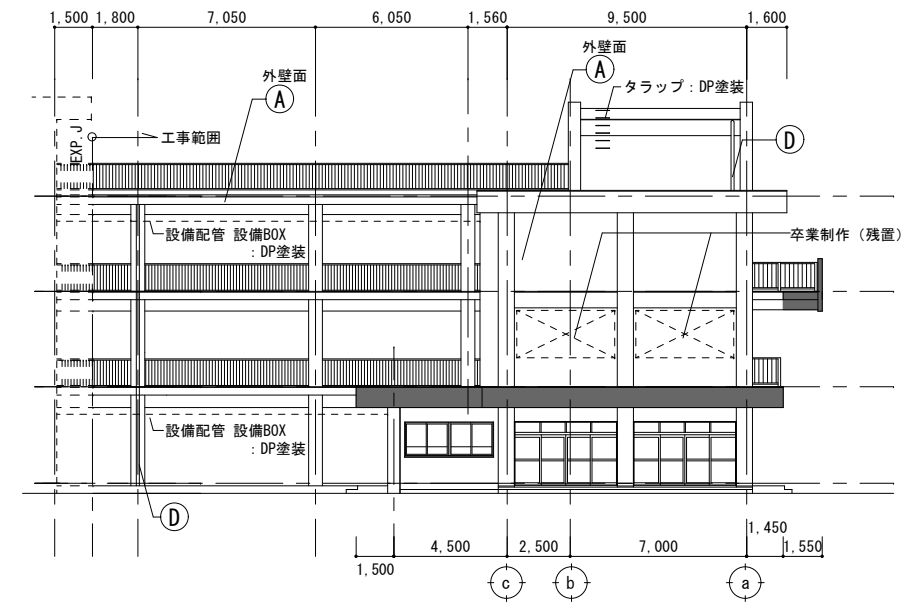
※水洗いの水圧力15MPa[N/mm²]程度とする。

工事名称	福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事	尺度	S = 1/150 1/30
図面名称	3階平面図・R階平面図・塔屋屋根伏図 3階バルコニー詳細図	縮尺率	縮尺率 10/12
図面No	10/12	A1=100% A2= 71% A3= 50%	

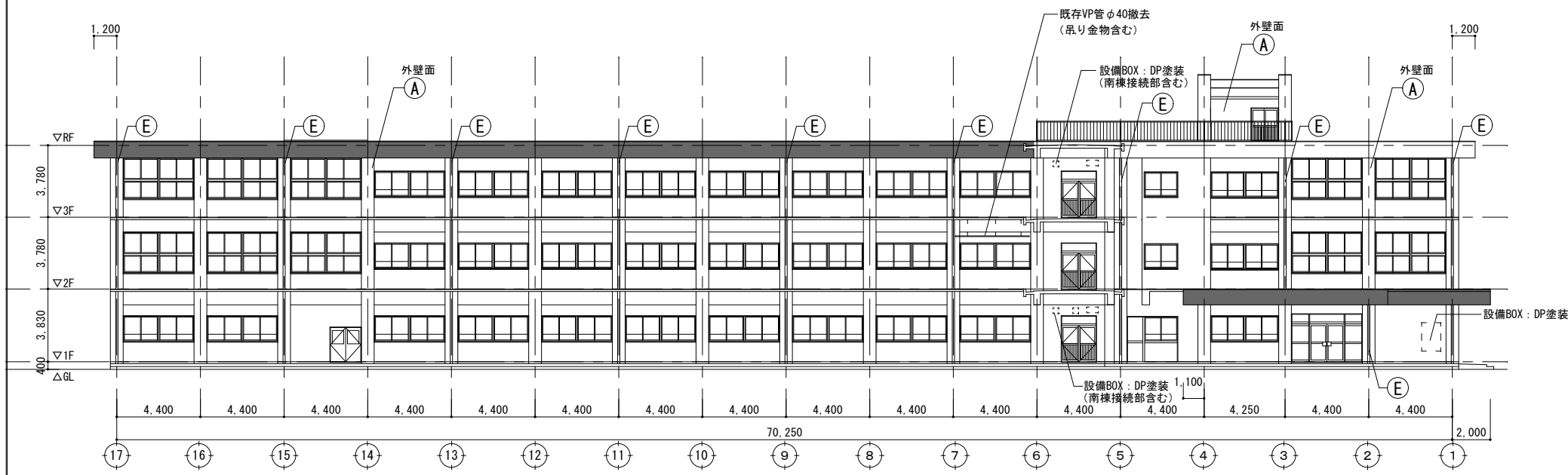
福山市建設局建築部営繕課



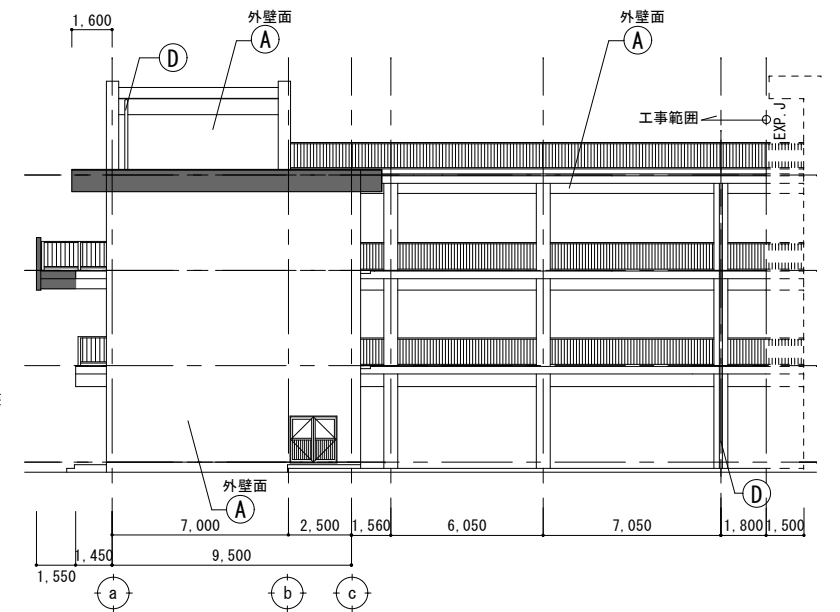
南側立面図 S=1/150



西側立面図 S=1/150



北側立面図 S=1/150

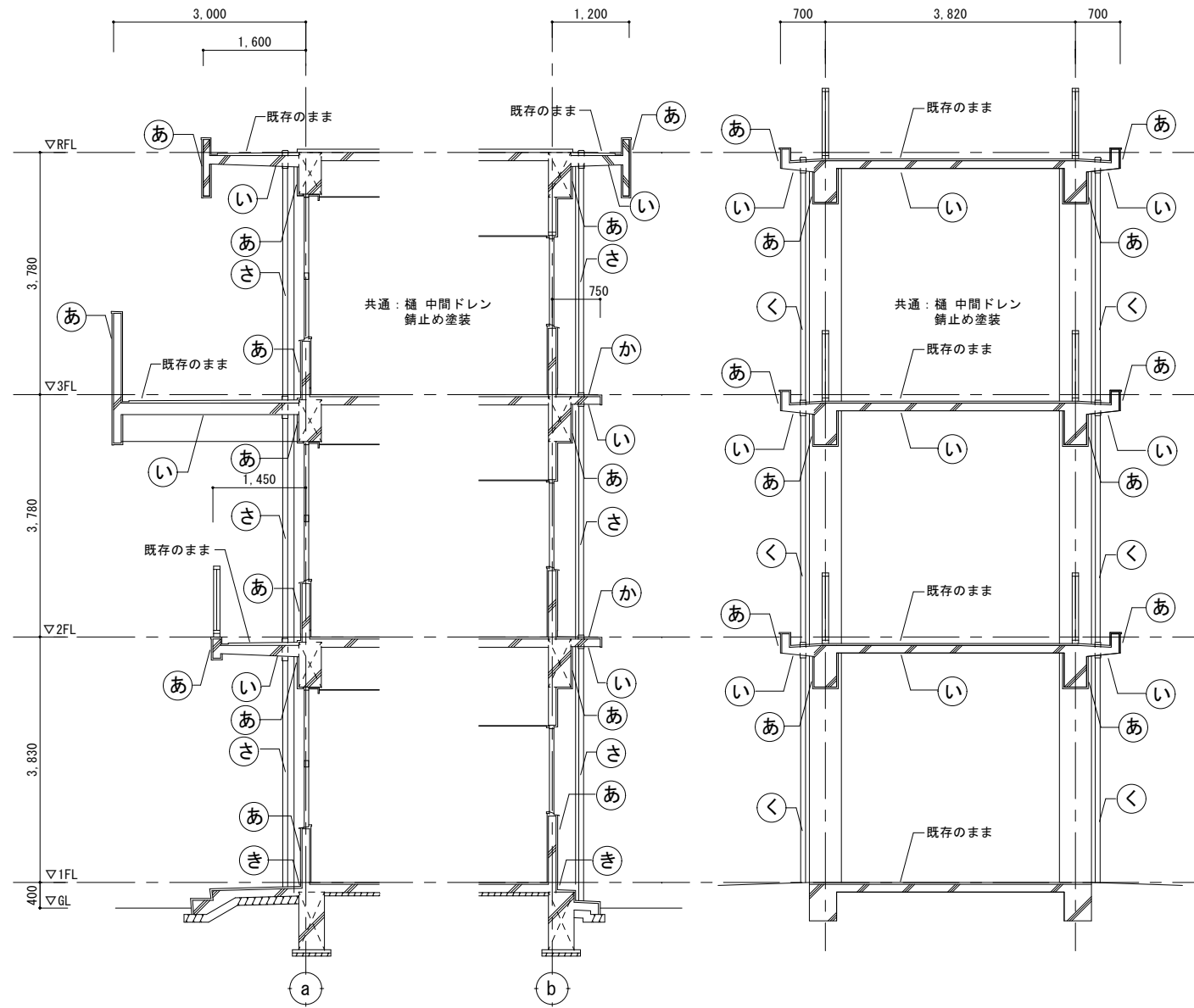


東側立面図 S=1/150

凡例・共通事項

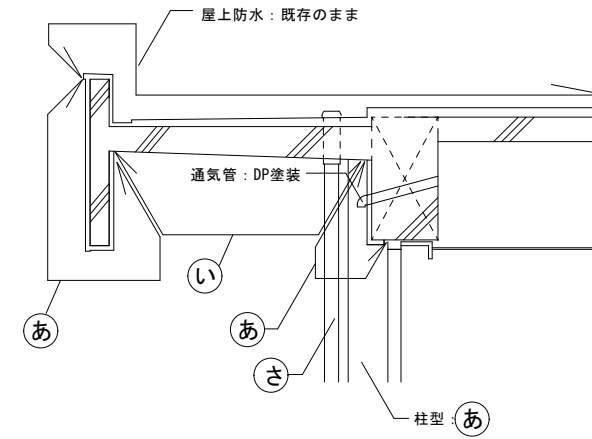
凡例	仕上げ	
A	既存 外壁:モルタル刷毛引き アクリルリシン吹付 軒裏:モルタル刷毛引き アクリルリシン吹付	① 既存 縦樋:VPφ75 改修 既存撤去(金具共)の上 ｶｰVPφ75取付(SUS金具共)
	改修 外壁:外壁劣化改修、水洗い、下地調整(C-1)の上 複層塗材E塗り 軒裏:外壁劣化改修、水洗い、下地調整(C-1)の上 外装薄塗材E塗り ■部:外壁複合改修工法(F工法)施工範囲	② 既存 縦樋:VPφ75 改修 既存 ｶｰVPφ75 水洗い
B	既存 耐震CON壁:外装薄塗材E吹付 耐震鉄部:DP塗装	<ul style="list-style-type: none"> ・建具周囲・水切端部:変成シリコン系シーリング(MS-2)15×10打替 ・既存鉄部:下地調整、錆止め塗料塗りの上 耐候性塗料塗り(DP) [対象]設備配管・換気口・ｶﾞｰｶﾞｰ・電気BOX・建具(両面・小口・枠共)・その他監督員が指示するもの
	改修 耐震CON壁:清掃の上 複層塗材E塗り (上塗材2回塗りのみ) 耐震鉄部:下地調整、錆止め塗料塗りの上 耐候性塗料塗り(DP)	
C	既存 外壁石綿含有部:アクリルリシン吹付	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎幅木は原則水洗いのみ行う。ひび割れ等の補修が必要と思われる場合は監督員と協議する。 ・南棟校舎建具周囲シーリング材:アスベスト含有
	改修 外壁:外壁劣化改修、水洗い、下地調整(C-2)の上 複層塗材E塗り 軒裏:外壁劣化改修、水洗い、下地調整(C-2)の上 外装薄塗材E塗り	

工事名称	福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事	
図面名称	立面図	尺度 S = 1/150
	縮尺率	縮尺率 図面No
	A1=100%	A1=100%
	A2=71%	A2=71%
	A3=50%	A3=50%

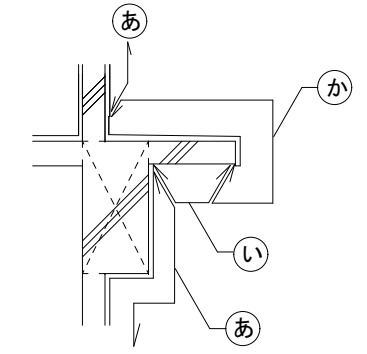


a-a 矩計図 S=1/50

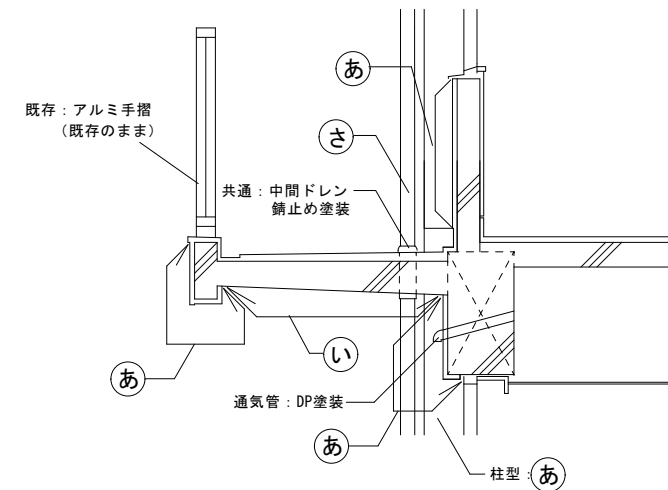
b-b 矩計図 S=1/50



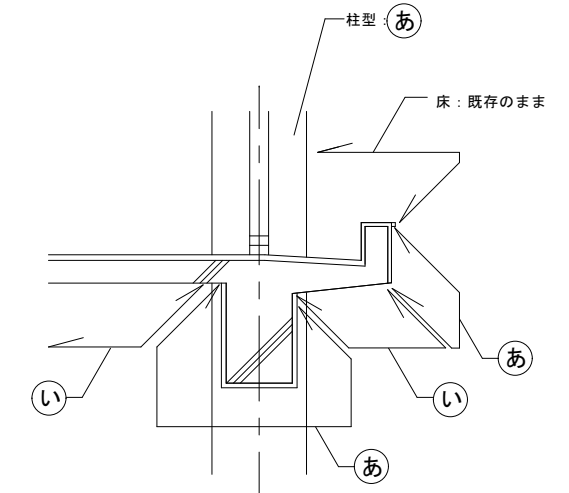
頂部大庇詳細図 S=1/20



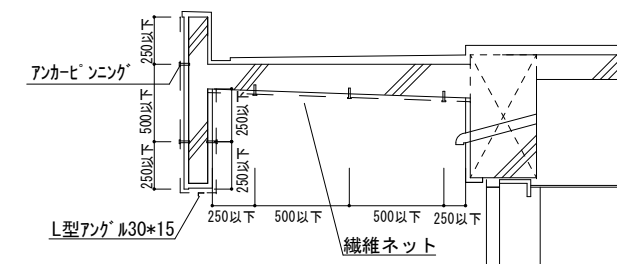
校舎小庇詳細図 S=1/20



南側バルコニー詳細図 S=1/20



渡り廊下小庇詳細図 S=1/20



F工法詳細図 S=1/20

符号	仕上げ	符号	仕上げ
あ	既存 外壁:モルタル刷毛引き アクリルリシン吹付	き	既存 幅木:モルタル金コテ押え
改修	外壁劣化改修、水洗い、下地調整(C-1)の上 複層塗材E塗り	改修	水洗い
い	既存 軒裏:モルタル刷毛引き アクリルリシン吹付	く	既存 縦樋: VPφ75
改修	外壁劣化改修、水洗い、下地調整(C-1)の上 外装薄塗材E塗り	改修	既存撤去(金具共)の上 カラ-VPφ75取付(SUS金具共)
う	既存 耐震CON壁:外装薄塗材E吹付	け	既存 シート防水(平場)
改修	耐震CON壁:清掃の上 複層塗材E塗り(上塗材2回塗りのみ)	改修	水洗い、既存防水層損傷・剥離・浮き部補修の上、シート防水(S-M2 t=1.5)
	耐震鉄部:DP塗装	こ	既存 シート防水(立上り・溝部)
	耐震鉄部:下地調整、錆止め塗料塗りの上 耐候性塗料塗りの上 耐候性塗料塗りの上 耐候性塗料塗りの上	改修	既存防水層撤去、汚れ・清掃、水洗い、下地調整の上 シート防水(S-F2 t=2.0)
え	既存 外壁石綿含有部 アクリルリシン吹付	さ	既存 縦樋: VPφ75
改修	外壁:外壁劣化改修、水洗い、下地調整(C-2)の上 複層塗材E塗り	改修	水洗い
	軒裏:外壁劣化改修、水洗い、下地調整(C-2)の上 外装薄塗材E塗り		
お	既存 鉄部:塗装仕上げ		
改修	下地調整、錆止め塗料塗りの上 耐候性塗料塗りの上		
か	既存 防水モルタル塗り		
改修	平場・立上り:水洗い、下地調整の上 ウレタン系塗膜防水(X-2)		

※水洗いの水圧力15MPa[N/mm²]程度とする。

工事名称 福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事		尺度 S = 1/50、1/20
図面名称 矩計図・部分詳細図・F工法詳細図	縮尺率 A1=100% A2= 71% A3= 50%	図面No 12 12
福山市建設局建築部営繕課		

参考数量書

§ 工事名称 福山市立大津野小学校南棟校舎外壁改修工事

§ 工事場所 広島県福山市大門町大字日之出丘3043番地

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市立大津野小学校南校舎外壁改修工事

工事場所 福山市大門町大字日之出丘3043番地

【工事概要】
防水改修、外壁改修、塗装改修、環境配慮改修

対象建物 南棟校舎
鉄筋コンクリート造 3階建
延べ面積 2,085㎡

渡り廊下①
鉄筋コンクリート造 3階建
延べ面積 188㎡

渡り廊下②
鉄骨造 平家建
延べ面積 52㎡

屋外階段
鉄骨造
延べ面積 10㎡

門扉
鉄骨造

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

渡り廊下①						
名	称	数	量	単位	金額	備考
仮設工事		1		式		
外壁改修工事		1		式		
発生材処分		1		式		
	計					

門扉									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
仮設工事		1		式					
外壁改修工事		1		式					
計									

南棟校舎					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
仮設工事	直接仮設	1	式		
計					
外壁改修工事	防水改修工事	1	式		
外壁改修工事	外壁劣化改修工事	1	式		
外壁改修工事	塗装改修工事	1	式		
外壁改修工事	環境配慮改修工事	1	式		
外壁改修工事	その他工事	1	式		
計					
発生材処分	発生材運搬費	1	式		
発生材処分	発生材処理費	1	式		
計					

渡り廊下①					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
仮設工事	直接仮設	1	式		
計					
外壁改修工事	防水改修工事	1	式		
外壁改修工事	外壁劣化改修工事	1	式		
外壁改修工事	塗装改修工事	1	式		
計					
発生材処分	発生材運搬費	1	式		
発生材処分	発生材処理費	1	式		
計					

渡り廊下②					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
仮設工事	直接仮設	1	式		
計					
外壁改修工事	塗装改修工事	1	式		
計					

屋外階段					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
仮設工事	直接仮設	1	式		
計					
外壁改修工事	塗装改修工事	1	式		
外壁改修工事	環境配慮改修工事	1	式		
外壁改修工事	その他工事	1	式		
計					
発生材処分	発生材運搬費	1	式		
発生材処分	発生材処理費	1	式		
計					

門扉					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
仮設工事	直接仮設	1	式		
計					
外壁改修工事	塗装改修工事	1	式		
計					

南棟校舎		仮設工事		直接仮設		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
養生(外壁改修)		474	m ²			
開口養生		647	m ²			
整理清掃後片付け(外壁改修)		474	m ²			
養生(防水改修)	露出防水・簡易防水(塗膜・シート)	93.8	m ²			
整理清掃後片付け(防水改修)	露出防水・簡易防水(塗膜・シート)	93.8	m ²			
くさび緊結式足場(手すり先行方式)	W900 掛払い手間, 運搬費, 維持管理費共 10m未満 180日	338	m ²			
くさび緊結式足場(手すり先行方式)	W900 掛払い手間, 運搬費, 維持管理費共 20m未満 180日	2,082	m ²			
くさび緊結式足場	180日 底部 ブラケット 掛払い手間, 運搬費, 維持管理費共	496	m			
くさび緊結式足場	180日 屋上底部 ブラケット 掛払い手間, 運搬費, 維持管理費共	94.3	m			
安全手すり(手すり先行方式)	くさび緊結式足場用 掛払い手間, 運搬費, 維持管理費共 180日	229	m			
外部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 180日 バルコニー部 棚足場 掛払い手間, 運搬費, 維持管理費共	312	m ²			
防護シート張り	防災I類 掛払い手間, 運搬費, 維持管理費共 180日	2,421	m ²			
金網式養生柵	掛払い手間, 運搬費, 維持管理費共 180日	427	m ²			
出入口安全対策	コンパネ貼り養生(3方) W3600×H3600程度	7	か所			
計						

南棟校舎		外壁改修工事		防水改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
水洗浄	防水改修 水洗い 加圧力15MPa程度	93.8	m ²			
ケレン・清掃	防水面 ケレン・清掃	93.8	m ²			
出隅部面取り	ウレタンゴム系塗膜防水施工小庇・パルコ ニ立上り上端部	74.3	m			
下地調整 改修仕様 (塗膜防水)	下地処理・クラック処理	93.8	m ²			
ウレタンゴム系 塗膜防水	X-2 立上 小庇・狭隘部含む	93.8	m ²			
シーリング	変成シリコン(2成分形)MS-2 15×10 建具周囲	1,514	m			
たてどい撤去	VP管 集積共 金具共	5.9	m			
硬質ポリ塩化 ビニル管とい(カラー)	径75 SUS金具共	5.9	m			
エルボ	径75 80° エルボ	8	か所			
計						

南棟校舎		外壁改修工事		外壁劣化改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
施工数量調査 (外壁改修)	打放し面・仕上塗材改修	2,393	m ²			
A-1 打放し面表面劣化 処理		12.3	m ²			
A-2 モルタル面表面劣化 処理		57.1	m ²			
B-6 モルタル面Uカットシール材 注入工法	1.0mm以上 挙動 有り	3.9	m			
C-1 クラック部打放し面 サビ鉄筋処理		163	m			
D-1 モルタル面はつり	0.25m ² 以上	4.8	m ²			
D-2 モルタル面アンカービ ンネット部分注入エポ キシ樹脂	0.25m ² 以下 一般部(16カ所/m ²)	110	m ²			
D-2 モルタル面アンカービ ンネット部分注入エポ キシ樹脂	0.25m ² 以下 指定部(25カ所/m ²)	19.7	m ²			
D-2 モルタル面アンカービ ンネット部分注入エポ キシ樹脂	0.25m ² 以下 狭幅部(5カ所/m)	64.7	m			
E-3 モルタル面欠損部処理	樹脂モルタル	0.1	m ²			
F 外壁複合改修	ビソネット工法	471	m ²			
アルミ水切り取付 (材工共)	アルミ製 L-30×15×2.0 ステンレスビス@450含む	181	m			
計						

南棟校舎		外壁改修工事	塗装改修工事			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
水洗浄	外壁塗装改修 水洗い 加圧力15Mpa程度	2,393	m ²			
外装薄塗材 E	コンクリート面 砂壁状 吹付け 下地調整費(C-1)共	456	m ²			
複層塗材 E	コンクリート面 ゆず肌状 ローラー塗り アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費(C-1)共	1,938	m ²			
DP塗り (タラップ)	鉄鋼面 3級 B種 下地調整RB種 下塗り(錆止)共	1	式			
DP塗り(設備BOX)	鉄鋼面 3級 B種 下地調整RB種 下塗り(錆止)共	7.5	m ²			
ドレン塗装	錆止め塗料塗り 下地調整共	16	か所			
計						

南棟校舎		外壁改修工事		環境配慮改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
シーリング撤去	集積共 アスベスト含有	1,514	m			
除去石綿処理	密封処理(二重梱包)	1	式			
計						

渡り廊下①		外壁改修工事			外壁劣化改修工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
施工数量調査 (外壁改修)	打放し面・仕上塗材改修	562	m ²			
A-2 モルタル面表面劣化処理		21.4	m ²			
B-6 モルタル面Uカットシール材 注入工法	1.0mm以上 挙動 有り	22.3	m			
C-2 クラック部モルタル面 サビ鉄筋処理		30.3	m			
D-1 モルタル面はつり	0.25m ² 以上	1.5	m ²			
D-2 モルタル面アンカービ ンニング部分注入エポ キシ樹脂	0.25m ² 以下 一般部(16カ所/m ²)	27.6	m ²			
D-2 モルタル面アンカービ ンニング部分注入エポ キシ樹脂	0.25m ² 以下 指定部(25カ所/m ²)	10.7	m ²			
D-2 モルタル面アンカービ ンニング部分注入エポ キシ樹脂	0.25m ² 以下 狭幅部(5カ所/m)	26.3	m			
E-3 モルタル面欠損部処理	樹脂モルタル	1.4	m ²			
計						

渡り廊下①		発生材処分		発生材運搬費		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
建設発生材運搬費	がれき類	0.5	t			
建設発生材運搬費	廃プラ	0.1	t			
計						

渡り廊下②		仮設工事		直接仮設		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
養生(外壁改修)		107	m ²			
整理清掃後片付け (外壁改修)		107	m ²			
脚立足場	H=1.8m 1ヶ月	107	m ²			
計						

屋外階段		外壁改修工事		環境配慮改修工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
石綿スレート撤去 (アスベストみなし含有)	水切り共 集積共	14.5	m ²			
除去石綿処理	密封処理(二重梱包)	1.5	m ³			
計						

屋外階段	外壁改修工事			その他工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
スレート張り(無石綿)	大波板 材工共	14.5	㎡			
スレート張り(無石綿)	大波板ケラバ 材工共	11.9	m			
計						

